



新しき街

# せんがわ・21

2018・初夏

- 特集1 せんがわのホームドクターたち
- 特集2 入間町2丁目緑地の蝶たち
- 特集3 「新しき村」100周年を迎えて

創業昭和二十二年

# そば処 幡乃屋



仙川商店街通り中央 ☎ 3300-3715

35年目のアジグループ

こだわりの  
ヨーロッパビールが飲める店



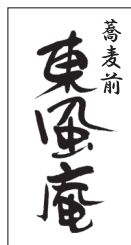
調布市仙川町 1-12-1

03-3309-8439  
毎週(日)、第1・3(月)定休  
18:00~24:00

インポートセレクトショップ



03-3308-7264  
毎週(水)、第1・3(火)定休  
<http://www.azi.ne.jp>



酒と  
本格手打ちそば

03-3307-8000  
調布市仙川町1丁目8-3  
毎週(月)、第1・3(火)定休  
[teiko@kochian.jp](mailto:teiko@kochian.jp)

地元で愛され60年

# サトウデンキ



1957年創業



2015年店舗改築へ



2016年新装開店

仙川商店街通り中央 ☎ 03-3300-5016 [http://www.sengawa.com/satodenki\\_sengawa/](http://www.sengawa.com/satodenki_sengawa/)

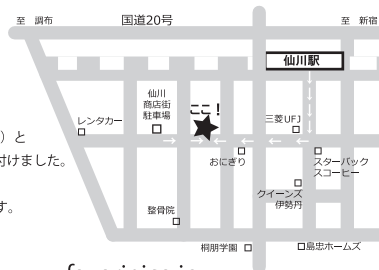
フェリカ  
**FELICA**  
INTERIOR

輸入商品  
ペルシャ絨毯・陶器・ハワイキルト  
室内装飾&リフォーム  
オーダーカーテン・パンジー室内履き  
仙川町1-10-4 第二伊藤ビル1F  
TEL 03-3305-0028

**FAVORINICO**  
CLOTHES & BAGS



お気に入りのものを手にしたときのワクワク感や、笑顔で溢れるお店を目指し、favorite（お気に入り）とnico（笑顔）をかけあわせ「ファボリニコ」と名付けました。普段着から上質でさりげないオシャレなお洋服と軽くてカラフルなバッグを豊富に取り揃えています。



営業時間: 10:00-19:00 定休日: 日曜・祝祭日  
お洋服 TEL: 03-5314-2788 バッグ TEL: 03-3305-0838

ブログは毎日更新!!

**ファボリニコ** 検索

[www.favorinico.jp](http://www.favorinico.jp)

ファボリニコは、たげ屋が運営しております

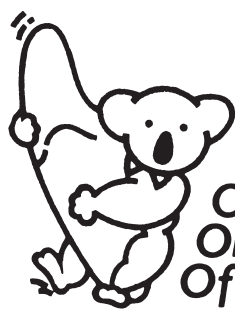
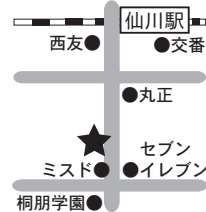
大衆刺身  
うなぎ  
**三進**

☎ 03-3300-5655  
FAX 03-3300-8093  
営業時間 11:45~14:00  
17:30~  
定休日 不定休

活  
う  
な  
ぎ

四季折々の旬菜や活魚を生かした逸品からボリューム感のある料理まで。素材を吟味し、持ち味を引き出す三進のお料理。ご家族や職場の皆様お揃いでご賞味下さい。

★大小宴会  
ご予約承ります!



**大塚矯正歯科医院**

歯並びに関するお問い合わせ・ご予約はお電話にてお願いいたします

Ohtsuka  
Orthodontic  
Office

TEL **3308-0707**

休診日 日・祭・金曜日

診療時間 10:00~13:00 15:00~18:30

地域に根ざした空間を目指して。  
**株式会社グローバル設計**



調布市仙川町 1-15-47 ひなたビル  
TEL : 03-3300-0081



# 1 緑地の蝶たち



春



ヒトリシスカ



ツマキチヨウ

キンラン



ウラナミアカシジミ

夏



ヤマユリ



アオスジアゲハ



ゴマダラカミキリ・イタドリの葉に

# 入間町2丁目



上 ミドリヒヨウモン 下 イチモンジセセリ



ムラサキシキブとチャバネアオカメムシ



ユウガギク



マンリョウ



ノイバラ

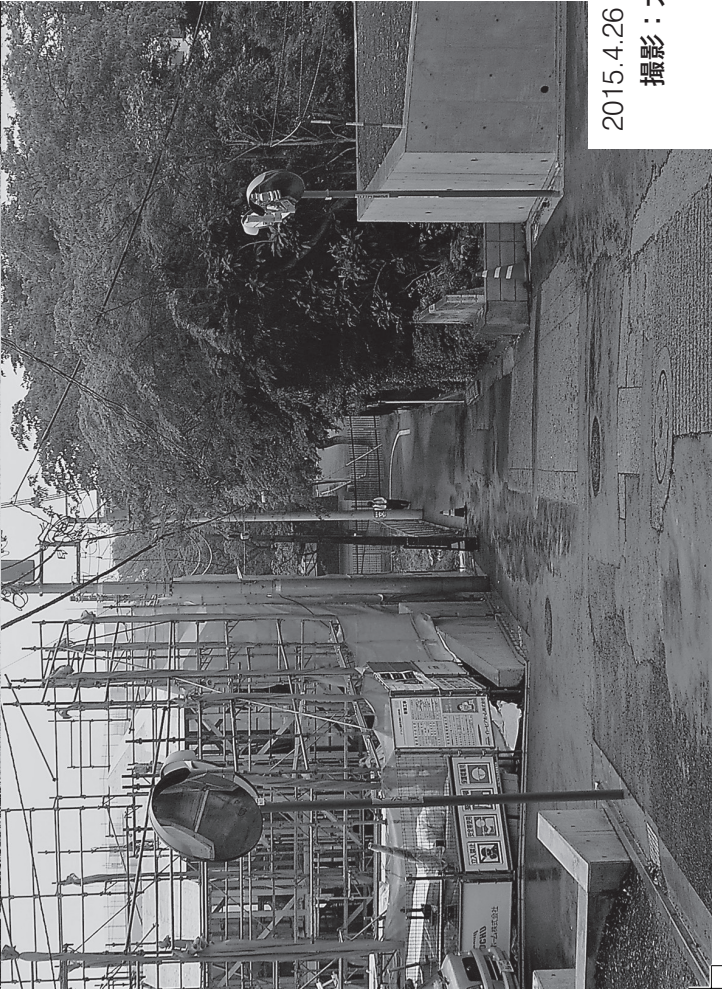


撮影：衛藤譲三



クロスジフユエダシヤク

六所坂の景観変貌



2015.4.26 / 2018.5.7  
撮影：大村哲夫

# 医療と介護の連携について

地域住民が安心して暮らしていくために

調布市地域包括支援センター仙川センター長 麻生 和仁

今年の3月に、調布市において、第7期調布市高齢者総合計画（平成30年度～32年度）が策定されました。その重点施策として、「医療と介護の連携強化」があげられています。

今後、療養病床の再編等に伴い、慢性疾患患者の療養は、病院から在宅に移行していくことが予測され、在宅での医療ニーズに対応していくためには、医療・福祉の関係者が連携し、地域のあらゆる社会資源を包括的に提供していくことが必要とされています。

地域包括支援センターは、市内に10か所あり、地域の高齢者やそのご家族から、医療や介護等の相談を受けています。当センターの担当エリアは、仙川町、緑ヶ丘、若葉町、入間町1丁目で、場所は仙川駅から

徒歩10分ほどの、若葉町2丁目の住宅街にあります。社会福祉士、看護師、主任介護支援専門員の三職種他に、見守りネットワーク事業「みまもっと」の担当職員が配置されています。さらに、認知症の相談支援体制を強化するための認知症地域支援推進員と、医療と介護の両方を一体的に提供される体制づくりのため、在宅医療介護連携推進員が配置されました。

仙川地域とその周辺には、救急病院やクリニックが多数あり、介護サービス事業所も増加する中で、医療・介護のニーズにこたえる体制も整いつつあります。地域住民にとっては、恵まれた環境であると言えますが、医療・介護双方のサービスを活用するためには、適切なマネジメントができる専門職が不可欠です。



当センターでは、適切な情報提供を行うために、病院の相談員、地域のかかりつけ医、薬局、ケアマネジャーなどの医療・福祉・介護の関係者と、顔の見える関係作りをすることを心がけております。最近では、クリニックの先生や看護師さんから、直接ご連絡をいただくことも増えており、とても有難く思っています。

医療と福祉・介護の関係者がより連携を図っていくことにより、地域に住む誰もが安心して暮らしていけるようになることを目指してまいります。



いつでも、どこでも、24時間年中無休であなたをお待ちしています。

### セブン-イレブン 調布仙川店

甲州街道沿い 仙川駅入口

東京都調布市仙川町3-2-1

電話 03-3305-0711



あの街、この街、みなさんのしばしんです。

- 地元のおひとりおひとりとの長いおつきあいをたいせつに、  
明るい窓口でご奉仕を——これがしばしんの合言葉です。

しあわせ、一歩一歩 **芝信用金庫** 仙川支店 ☎03-3308-8171  
182-0002 調布市仙川町2-21-10

# 〒 調布仙川郵便局

※調布市市民課の印鑑証明書・住民票・戸籍謄抄本の交付 TEL:03-3300-3001 FAX:03-3300-8317

日本テレビ・週刊文春にて紹介されました

味の店

## とんかつ仙川

各種宴会40名様迄御相談下さい

仙川駅前ツタヤとなり ☎ 3309-0144

味の店

11時～15時/17時～23時

伝統が生んだこだわりの味



京王線仙川駅前  
(ホーム上)

火曜日定休  
でんわ 3309-5510  
イトン

魚貝料理と釜めし



## なみはな

営業時間 AM 11:30～PM 2:00 (ランチタイム)  
PM 5:00～PM 11:30

仙川町 1-4-28 ☎ 3307-9854

いわし料理・天ぷら  
うな重・なべもの



## こしじ

中華料理

## 萬來軒

ご宴会 25名様まで

03-3308-9457

ご宴会 30名様まで

03-3308-9288

仙川駅改札口東側線路沿い

# せんがわ・21

2018・初夏

せんがわのホームドクターたち  
 入間町2丁目緑地の蝶たち  
 「新しき村」100周年を迎えて

■口絵写真	入間町2丁目緑地の蝶たち 六所坂の景観変貌		
□巻頭言	医療と介護の連携について 調布市地域包括支援センター仙川センター長 麻生 和仁	……………	1
■特集1	せんがわのホームドクターたち	……………	4
■特集2	入間町2丁目緑地の蝶たち	入間の蝶マニア 衛藤譲二	…………… 9
□姿変える仙川商店街	35年間で残ったのは1/4	村野 坦	…………… 13
□私の履歴書	仙川で創業して56年余の地縁の中で ～地元発展を願い、微力ながら貢献できたら～	後迫 巖	…………… 13
□地図	仙川商店街のうつりかわり		
□茶安土の31年目を迎えて		前川かおる	…………… 17
□桐朋音大に木造校舎、全員参加でコンサート		村野 坦	…………… 19
□ゲルダさんから仙川びとへのメッセージ		ゲルダ・ソケリテ	…………… 20
□ツォモリリ文庫が7月21日にプレオープン		浜尾和徳	…………… 20
□せんがわの医院・歯科医院・病院一覧			…………… 21
■マップ21	せんがわのドクターマップ	仙川地図研究所	…………… 22
■特集3	「新しき村」100周年を迎えて	……………	26
○ここをどう乗り越えるか	～いま、私たちの「新たな村づくり運動」が直面していること 日々新しき村の会 前田速夫	……………	26
○「新しき村」百年を問われてのエッセイ	～前田速夫『「新しき村」の百年』を参考に～		
		文化科学高等研究院 山本哲士	……………30
○「新しき村」とは何か		新しき村村外会員 小島真樹	……………32
○新村党宣言		新しき村村外会員 日比野英次	……………37
○中空の《せんがわ毛呂山あびこ南伊豆》環状鉄道		山奥大学自由学芸七科 デザイン研究所 松尾欣治	……………39
■サークルメンバー大募集	イベントニュース	……………	40
□“実篤と新しき村”仙川フォーラム’18 会則		……………	41
□まちニティショップカタログ		……………	42
□編集・制作スタッフ	人財・カンパ大募集	……………	43
□編集室	編集後記 奥付	……………	44
■グラビア	まちの話題／桐朋 木の香りコンサート／コトリボイス		

口絵：六所坂の景観変貌／絶滅危惧種も生育する国分寺崖線樹林に接して宅地開発が進む。  
 開発地との間には、樹高約20mのシラカシ十数本が並んでいた。（大村哲夫）

# せんがわの ホームドクターたち

一病息災・健康長寿のためには、身近な“かかりつけ医”が大切。本誌第2号（1978年）、16号（95年）から23年ぶりのプロフィールのご紹介……。

## 医院

### 仙川町

#### 愛和クリニック

② 仙川町1-15-47 ひなたビル1F

TEL 03-3307-5477

FAX 03-3307-5479

③ <http://www.aiwa-clinic.jp/>

⑤ 宮崎健二

⑥ 内科・呼吸器内科

⑦ 月～金 9:00～13:00、14:30～18:30 / 土 9:00～13:00  
休診日：日・祝日

⑧ 無

⑨ 至誠会第二病院、杏林大学医学部付属病院 他

⑩ EBMを基本とした、よりベタな医療を提供すること。

⑪ 適宜、検討しています。

⑫ 学生の方が多い

⑬ 禁煙、運動、ストレスをためない

⑭ 自分自身が体調を崩したこと

⑮ 模索中

⑯ 子どものサッカーの応援

川端皮膚科クリニック

② 仙川町1-13-16

TEL 03-3308-2286

FAX 03-3308-2286

③ <http://www.kawabata-cl.com/>

④ 2002年7月

⑤ 川端康浩（56歳）

⑥ 皮膚科

⑦ 月～水・金 10:00～12:30、15:00～18:00 / 木・土 10:00～13:00  
休診日：日・祝日

⑧ 無

⑨ 虎の門病院

⑩ 皮膚科全般に診療しています。

⑪ 特に行っていない。

くしやまクリニック

② 仙川町1-11-2

TEL 03-5313-5151

FAX 03-5313-5151

④ 2000年4月

⑤ 串山紀夫（東京都）

⑥ 内科・小児科・循環器科

⑦ 月～水・金 9:00～12:00、15:00～18:00 / 土 9:00～12:00  
休診日：木、日、祝日

⑧ 有

⑨ 杏林大学医学部付属病院、東京慈恵会医科大学付属第三病院など

⑩ 患者さん本位の治療をすること

⑫ 小児より高齢者まで全般的に診療しています。

## 【質問事項】

① 医院名

② 所在地・TEL・FAX

③ URL

④ 当地での開業年月

⑤ 代表者名（年齢／出身地）

⑥ 主な診療科目

⑦ 診療日時

⑧ 訪問診療の有無

⑨ 提携・協力機関

⑩ 診療方針

⑪ 東洋・統合・融合医療の評価と取り組み

⑫ 仙川における病気の傾向や患者の特徴

⑬ 健康観や健康法への一言

⑭ 医師を目指したきっかけ

⑮ 現在の研究テーマ

⑯ 趣味・道楽

⑰ 『せんがわ21』誌への感想

⑬ 何かスポーツを継続し、ウォーキングなどで体をきたえましよう。

⑭ 本能的なものです。心身の健康が一番大切だと思います。

⑯ ウォーキング、ボウリング、フランスワイン、などなど

## 仙川さとうクリニック

② 仙川町2-18-15 メゾン仙川

1F

TEL 03-53315-7373

FAX 03-53315-7373

④ 1997年10月

⑤ 佐藤正邦 (62歳/新潟県)

⑥ 内科・小児科・アレルギー科・皮膚科

⑦ 月・火・木・金 9:00-12:30、

15:00-18:30 / 水・土 9:00

12:30 休診日: 日・祝日

⑧ 有

⑨ 患者さんの容態・状態により近

隣の杏林大学医学部付属病院、

至誠会第二病院の他、東京慈恵

会医科大学附属第三病院、調布

東山病院などへ紹介を行っている。

⑩ 開業医として患者さんのいろい

ろな訴えに対応できるよう努め、

病気・状態について分かりやす

く説明するようにしている。昔

ながらの町医者を目指している

⑪ 症状により漢方薬の処方、一般

薬との併用を行っている。

⑫ この地域は小児も高齢者もどち

らも多い準都内的地域で、まさ

に現代的な疾病構造である。仙

川だけのことではないが、近頃

は気候・住宅環境の変化からア

レルギー体質を持った人に症状

が出やすくなり、風邪の後、鼻

閉傾向から口呼吸の人が多くな

り、気道の乾燥を起こして咳の

長引く人が多い。感染症ではな

いためかえって治療に難渋する

ことが多い。

⑬ 質実剛健

⑭ サラリーマンを経験し、組織内

の一人として働くより、直接、

人の為になれる仕事をしたくて

転職した。

⑮ 一般診療に専念していて、特別

に研究的なことは行っていない。

⑯ 旧車 (MINI)、上手になら

ない健康のためのゴルフ

⑰ 地域誌として今の仙川の情報が

得られるとともに、バックナン

バーからは変わってきた仙川の

以前の様子を知ることができる

貴重な雑誌である。

仙川脳神経外科クリニック

② 仙川町3-9-5モンヴィラー

ジュ仙川1F

TEL 03-5969-8061

FAX 03-5969-8065

③ <https://sncl.jp/>

④ 2016年7月

⑤ 山口竜一 (46歳/埼玉県)

⑥ 脳神経外科、内科

⑦ 月・水・金 9:00-13:00、

15:00-18:30 / 土 9:00-

13:00 休診日: 木、日、祝日

⑧ 無

⑨ 杏林大学医学部付属病院脳神経

外科・脳卒中科

⑩ 患者さんの声に耳を傾けます。

⑰ 地域に根付いた雑誌でよいと思

います。

仙川耳鼻咽喉科

② 仙川町1-12-46根岸ビル2F

TEL/FAX 03-53313-3281

③ <http://fdoc.jp/clinic/detail/index/id/23627/>

④ 平成4年

⑤ 竹田数章

⑥ 耳鼻咽喉科・アレルギー・漢方

治療

⑦ 月・水・金 10:00-12:30、

14:30-19:00 / 土 10:00-

13:00 休診日: 木、日、祝日

⑧ 有

⑨ 杏林大学医学部付属病院、東京

慈恵会医科大学附属第三病院、

至誠会第二病院、日本医科大学

多摩永山病院、日本医科大学付

属病院。院長は桐朋学園大学、

洗足学園音楽大学の音声生理

学・臨床音声学非常勤講師

⑩ 当院のロゴマークは象で、仏教

では象は慈悲を表すといわれて

います。慈悲には苦しみを取り

除いて、薬を与えるという意味

があります。患者さんに寄り

添い、慈悲の精神をモットーに

して診療にあたるよう努めてい

ます。

耳鼻咽喉科領域全般の診療に

携わっておりますが、音声医学

を特に専門にしています。また

アレルギー、漢方治療にも力を

注いでいます。

⑪ 東洋医学、漢方治療は西洋医学

にない、優れた面も持っている

ために積極的にとりいれていま

す。

⑫ 桐朋学園があることと、音楽や

演劇関係に従事されている方が

仙川には多いこともあって芸術、

芸能関係の方が比較的多く来院

されます。

当院は音声を特に専門にして

いるため、声を使う職業の方、

声楽家、歌手、音楽家、音大生、

邦楽関係、演劇関係、俳優、演

劇を学ぶ学生、声優、教師、ア  
ナウンサー、インストラクター  
などの患者さんが来られる比率  
が高いです。

⑬ 頭も体も動かして、食生活にも  
気をつけ、社会生活に関わりを  
持つようにし、できれば趣味を  
持ち、漢方薬や呼吸法なども取  
り入れると良いと思います。腸  
内細菌などお腹の健康も大事だ  
と思っています。

⑭ 父が医師であったこと。医学を  
通じて病気で苦しむ人の手助け  
になりたいと思ったこと。  
自分が能管の演奏をすること  
で、芸術、芸能と医学の接点領  
域に興味があり、医学の立場か  
ら芸術、芸能の人を助け、芸術  
の発展に寄与したいと考えたか  
らです。

⑮ 音声医学、下脳医学、Atem-  
Tonus-Ton (呼吸―体の使い―方  
―音声) 呼吸法、聴覚医学、漢  
方医学、アレルギー、ヒトと音  
の関係

⑯ 能管演奏、フルート、観劇、ラ  
グビー、スポーツ観戦、写真、  
書道、園芸(花蓮、バラなど)、  
将棋、中国象棋、チェス、旅行、

美術館・博物館めぐり、食べ歩  
き

⑰ せんがわに對する愛情にあふれ、  
地元に着用して、仙川の歴史も  
知ることができ、とても興味  
深い雑誌と思っています。

### 東つづけけ丘

#### 山田病院

② 東つづけけ丘 2―36―1

TEL 03―33308―8281

FAX 03―33305―8780

③ <http://www.myclinic.ne.jp/hyamada/pc/>

④ 1957年5月

⑤ 院長 永野 満 (57歳/神奈川  
県)

⑥ 精神科(不眠、うつ症状など、「物  
忘れ外来」もあります)

⑦ 月々金 9:30~11:30、13:30  
~15:00 / 土 9:30~11:00、  
13:30~15:00

⑧ 無

⑨ 至誠会第二病院、調布東山病院、  
東京慈恵医科大学附属第三病院、  
杏林大学医学部付属病院、都立  
松沢病院、昭和大学附属烏山病  
院、デンマークINN調布(有  
料老人ホーム)、デンマークI  
NN深大寺(同)など

⑩ 経験豊かなスタッフが、「ここ  
ろ」の健康のために、人により  
そう医療を提供します。

⑪ 必要に応じて漢方薬の処方も行  
います。

⑫ 比較的若い方が多いように思  
いますが、お年寄りもおみえにな  
ります。

⑬ 「こころ」の健康のためには、  
仕事と趣味、会社と家庭など自  
分のなかでダブルスタンダード  
(複数の価値基準)を持つてい  
るとよい。

⑭ 「こころ」の治療に関心があ  
つた。

⑮ 統合失調症の治療

⑯ ピアノ

⑰ これを機会に講読したい。

## 歯科医院

### 仙川町

#### 石川デンタルクリニック

② 仙川町 1―18―2 3110ピ  
ル 3 F

TEL 03―6909―1710

FAX 03―6706―1740

③ <http://www.i28.jp/>

④ 2011年12月

⑤ 石川創一 (43歳/世田谷区)

⑥ 一般歯科・矯正歯科・小児歯科・  
口腔外科  
7月 金 10:00~13:30、14:30  
~19:00 / 土 10:00~13:30、  
14:30~17:00 休診日: 日・  
祝日

⑧ 無

⑨ 東京医科大学口腔外科、ほか歯  
科大学病院多数あり

⑩ なるべく現状より悪くさせない、  
歯を抜かない、簡単に削らない

⑪ ケースバイケースで良いと思  
います。

⑫ 口腔内はそこまで悪い人は少な  
い。みな自分の健康に興味があ  
る。

⑬ 予防が一番

⑭ 代々歯科医師だったため、物心  
が付いた時から

⑮ 矯正治療、かみあわせと全身の  
健康の関係

⑯ サーフイン、子供と遊ぶこと

#### 仙川デンタルケア

② 仙川町 3―11―6 Brilla 仙川  
1 F

TEL 03―3326―4618

FAX 03―3326―4617

③ <https://www.sengawa-dental>

com/

④ 2004年10月5日

⑤ 阿部正人(48歳/栃木県足利市)

⑥ 歯科口腔外科・矯正歯科・一般

歯科・小児歯科

⑦ 月・火・木・金10:00~13:30、

15:00~19:00/水10:00~

13:30、15:00~18:30/土9:

30~13:30、15:00~18:00

休診日:日、祝日

⑧ 無

⑨ 東京医科歯科大学、東京医科大

学、国立国際医療センター、東

京慈恵医科大学附属第三病院、

杏林大学医学部付属病院

⑩ 天然歯とインプラントの共存

⑬ サーフイン、ゴルフ

⑫ たま歯科医院

⑬ 仙川町1-32-29

TEL 03-33305-7005

FAX 03-33305-7333

⑭ 1992年10月

⑮ 杉原珠子(56歳/東京都)

⑯ 一般歯科・予防歯科

⑰ 7月~金9:30~12:30、14:30

~20:00/土9:30~12:30

休診日:日、祝日

⑱ 有

⑲ 東京慈恵医科大学附属第三病院

など

⑩ かかりつけ医として地域に貢献

する

⑫ 意識の高い人が多いが、もともと

自分の歯を大切にしています。

⑬ 歯科に予防でも来てほしい。

⑭ 口は全身の入り口なので、口腔

衛生を大切に。

⑮ 自分の父親を早く亡くして、健

康の大切さを感じた

⑯ 糖尿病と歯科

⑰ 旅行、歴史研究、天文

⑱ ちやいるど歯科医院

⑲ 仙川町1-19-17 仙川パティ

オ2F

TEL 03-5315-7477

FAX 03-3308-8200

⑳ http://www.eedent.jp/child1

㉑ 2008年6月20日

㉒ 中野潤三郎

㉓ 一般歯科・小児歯科・矯正歯科

㉔ 7月~金9:30~13:00、14:30

~18:30/土9:00~12:00、

13:00~17:00 休診日:日、

祝日

㉕ 有

㉖ 若葉歯科医院

㉗ 仙川町1-33-35

TEL 03-3308-8018

FAX 03-3308-8033

③ http://www.wakaba-dor.jp/

④ 1992年4月

⑤ 泉川正興

⑥ 一般歯科・小児歯科・審美歯科・

予防歯科・口腔外科・インプラ

ント

⑦ 7月~金9:00~12:30、14:00

~21:00/土9:00~12:30、

14:00~18:00 休診日:日、

祝日

⑧ 有 火・木・金曜日

⑨ 至誠会第二病院、東京慈恵医科

大学附属第三病院

⑩ 出来るだけ会話の時間をもち患

者さんの希望に沿った治療をす

ること

⑪ 以前、日本統合医療学会会員で

した。

⑫ 近年若い人の増加と共に虫歯治

療が増えてきた。

⑬ 正しい食生活

⑭ ブラックジャックや赤ひげに憧

れた。

⑮ 歯科CTを利用した菌性上顎洞

炎の治療。

⑯ スクーバダイビング(PADI

オープンウォーターインストラ

クター、PADIテックダイ

プインストラクター)

⑰ 以前から応援してます。

入間町

ゆう歯科医院

⑱ 入間町1-29 西友調布入間町

店2F

TEL 03-5314-3381

FAX

③ http://www.you-shika.jp/

④ 2002年6月

⑤ 横溝裕司(神奈川県)

⑥ 歯科一般・小児歯科・口腔外科・

矯正歯科

⑦ 7月・火・木・金10:00~13:00、

14:30~21:00/水10:30~

13:00、14:30~17:00/土・日、

祝日10:00~13:00、14:30~

19:00

⑧ 現在は無し

⑨ 都内・都外の大学病院

⑩ 治療終了後↓メンテナンスを重

視

⑪ 興味はありますが……。

⑫ 若年層~年配の方まで広い年代

に分布

⑬ 予防に勝る医療はなし

⑭ 身近に医療関係者が多数いたた

め、必然と

## 地域に根差した「ほねつぎ」として

けいじゅ整骨院 院長 高橋景樹

私は仙川で生まれ育って40年以上が経過しました。生まれたのは至誠会第二病院、幼少期はわかば幼稚園（現在の人間地域センター）に通っていました。祖父母が現在の整骨院開業地に家を建てたのが昭和32年、当時は電話線を引くのにも相当な距離があって大変だったと聞いた記憶があります。

ゆけむりの里から至誠会第二病院の方に向かってすぐの距離にある建物は、もう築60年以上経過していますが、なるべく当時の建物の雰囲気を変えないために自力で改装して、平成26年の夏に開業しました。

患者さんは遠方から来られる方は特にスポーツをされる方が多いですが、私が調布の弓道連盟に在籍していることもあり、特に弓道でどこか痛めた患者さんが多いのが特徴です。ご近所では、私の幼少期をご存じのご近所の方々もたくさん通院していただき、地域の温かさをご縁に感謝する毎日です。

近年は整骨院というと、マッサージをしてもらうために行く方が多くなっているようですが、本業は骨折・脱臼・ねんざなどを治療するのが専門で、ケガ直後の治療が本業ですが、病院から退院した後の患者さんを治療することもあります。

私は地域の皆様に「どこか痛めた！」という時に、気軽にご来院いただける整骨院を目指しています。院内の段差は一つも無いようにして、トイレも車イスで入れるように広めました。

治療に関しては出し惜しみせず、なるべく最短でスポーツ現場や日常生活に戻すことを目指しています。しかし、そうは言っても専門外の疾患や精密検査を要するケガもありますので、病院との提携をしてサポート体制を整えています。

また、もともとトレーナーという職業にあこがれもあり、資格も国家資格をはじめ取得し、現在は日本オリンピック委員会医科学強化スタッフとしての委嘱も受けて、アスリートのサポートにも力を注いでいます。

平成27年から、調布の地域に根ざしたフットサルのチームをサポートしており、近い目標としては、ラグビーワールドカップや2020の東京オリンピック・パラリンピックにサポートをできるようになりたいと思っています。

これからも地域の方々が何歳になってもスポーツを楽しみ、自力で動いて快適に楽しく生活していけるように、地域に根ざした「ほねつぎ」であり続けたいと思います。

(若葉町2丁目)

③ <http://www.seijokusei.com/>  
TEL 03-3482-8244  
FAX 03-3482-8245

④ 2003年11月12日  
⑤ 原田 学  
⑥ 形成外科、美容皮膚科、皮膚科、  
内科  
⑦ 月・火・木・金 9:00～11:30、  
15:00～18:30、土 9:00～  
11:30 休診日：水、日、祝日  
⑧ 有  
⑨ 杏林大学医学部付属病院、仙川

さとうクリニック  
⑩ アトピー、ニキビを中心に  
⑪ アテローム（粉瘤）を放置する  
傾向。アテロームとはいわゆる  
「おでき」で、ほとんどの方が  
自然に治るだろうと思いい、受診  
をせずに放置しているうちに化  
膿して慌てて受診しに来る傾向  
があります。すると、治療期間

が延びてしまいます。行くのは  
面倒、きつと治るだろうなどの  
思い込みは、逆に受診回数が増  
えてしまいます。  
⑬ 歩く  
⑭ 手術をしたい  
⑮ 成長ホルモンとビタミンAをど  
う生かすか  
⑯ スキー

## 人間町2丁目緑地の蝶たち

人間の蝶マニア 衛藤譲二

国分寺崖線の仙川近くにある人間町2丁目緑地は、NTT中央研修センタと野川に挟まれた、約

一九〇〇平方メートルの広さの土地です。緑地は、夏には草ぼうぼうになる草地を従えて手付かずに放置されてきた自然豊かな空間です。

平成17年に世田谷の喜多見に移り住み、この緑地に通っているうちに、

① ここは蝶が多いなと感じ一年を通してどんな蝶がいるのかその実態を掴みたい

② 緑地に隣接して大規模マンションと学園建設の話が聞こえてきました。開発で生態系が変わってしまうかもしれない。開発が蝶の生態系にどのような影響を与えるか調べてみたいと思ひ、2014年から週一回、観察記録と写真を撮る調査を始めました。

ここで2017年までの4年間の結果を報告します。

## ① 蝶について

まず種の数ですが、2014年は34種、15年は39種、16年は38種そして17年は39種とコンスタントに記録できました。4年間の通算では、41種になりました(別表を参照願います)。

この数の凄さは、2012年に出版された『新版東京都の蝶』にある「東京都蝶類分布一覧表」での調布市の記録は55種となつていますので、自然が残り多摩川と野川を抱え面積が広い調布市全体の記録と比べてもこの緑地がいかに豊かに保全されている事が分かります。

特筆すべきは、「レッドデータブック東京2013」で区部絶滅危惧I類のウラナミアカシジミと今後絶滅危惧種に指定される危険性があるミズイロオナガシジミが

います。併せて絶滅危惧種に指定される危険性があるが、情報不足のため判定が不可能となっているアカシジミがいます。

雑木林に棲むこの3種の記録は、本腰をいれてこの緑地を守り後世に伝えなければならぬ事を示唆しています。

## ② 他の昆虫について

私の力不足で記録(写真)を取りながらの種の同定は中々進みませんが、種名が判明したものだけで、蛾はビロードハマキ、キムジノメイガ、ヤマトカギバ等約40種、蜻蛉はオオアオイトトンボ、ハグロトンボ、コシアキトンボ等11種、亀虫類はヨコズナサシガメ、アカスジキンカメムシ、ハサミツノカメムシ等24種、蟬はツクツクホウシ等5種、甲虫類はキマワリ、ノコギリカミキリ、ラミーカミキリ等34種、他に蜘蛛、蜂、蠅等が棲んでいます。

又いつも気になる両生類で目がくりくりのニホンカナヘビも棲んでいます。

## ③ 緑地の現況について

2016年隣接地に大規模マン

ションが建設されました。また、開校予定の学園は、植栽と雑木を伐採してグラウンドを造成しています。

この2つの事で緑の緩衝帯が減つてしまい緑地が明るくなりまし、風通りが良くなり乾燥が進んでいるように思います。

その影響かどうか不明ですが、蝶の個体数が減つたと感じています。又、ハグロトンボやコシアキトンボの姿も減つたように思いません。

これらの現象は一時的な事か開発に伴う影響か引き続き調査する必要があります。

仙川の皆様には馴染みの薄い人間町2丁目緑地かとは思いますが、豊かな自然を理解してもらおうと蝶を中心に昆虫の種名を列挙しました。このチャンスを取った「せんがわ21」編集部の方にお礼を申し上げるとともに「人間町2丁目緑地」に興味を湧いた方は是非現地を覗いて下さいませ。ただし一人か二人で静かに回る事をお勧め致します。

(世田谷区喜多見9丁目)



## 入間町 2 丁目緑地及び調布市・狛江市・世田谷区の蝶の記録

参照資料：『新版 東京都の蝶』 2012 年 5 月 31 日発行 西多摩昆虫同好会編

科	種	調布市				狛江市				世田谷区				調布市 入間町 2 丁目緑地				
		1959年以前	1960～70年代	1980～90年代	2000年以降	1959年以前	1960～70年代	1980～90年代	2000年以降	1959年以前	1960～70年代	1980～90年代	2000年以降	2014年記録	2015年記録	2016年記録	2017年記録	
アゲハチョウ科	ジャコウアゲハ			○				○				○	○	○	○	○		
	キアゲハ			○				○				○	○	○	○	○		
	アゲハチョウ			○				○				○	○	○	○	○		
	オナガアゲハ	○										○					高尾山で記録	
	クロアゲハ			○				○				○	○	○	○	○		
	ナガサキアゲハ			○				○				○	○	○	○	○		
	モンキアゲハ			○		○						○					高尾山で記録	
	カラスアゲハ			○			○					○				○		
	ミヤマカラスアゲハ	●																高尾山で記録
アオスジアゲハ			○				○					○	○	○	○	○		
シロチョウ科	ヒメシロチョウ																	
	キタキチョウ			○				○				○	○	○	○	○		
	ツマグロキチョウ		○								○							
	ヤマキチョウ									●								
	モンキチョウ			○				○				○	○	○	○	○		
	ツマキチョウ			○				○				○		○	○	○		
	モンシロチョウ			○				○				○	○	○	○	○		
	スジグロシロチョウ			○				○				○		○	○	○		
シジミチョウ科	ゴイシジミ			○		○					○						笹はあるが	
	ウラギンシジミ			○				○				○	○	○	○	○		
	ムラサキツバメ			○				○				○	○	○	○	○		
	ムラサキシジミ			○				○				○	○	○	○	○		
	ウラゴマダラシジミ		○				○			○								
	ミスイロオナガシジミ			○		○						○	○	○	○	○		
	アカシジミ			○		○						○		○	○	○		
	ウラナミアカシジミ			○				○					○	○	○	○		
	ミドリシジミ	○									○							
	オオミドリシジミ											○						
	トラフシジミ			○								○					高尾山で記録	
	コツバメ		○					○									裏高尾で記録	
	ベニシジミ			○				○				○	○	○	○	○		
	クロシジミ								○									
	ウラナミシジミ			○				○				○				○	2017年記録	
	ヤマトシジミ			○				○				○	○	○	○	○		
	シルビアシジミ										○							
	ツバメシジミ			○				○				○	○	○	○	○		
	スギタニルリシジミ																小下沢で記録	
	ルリシジミ			○				○				○		○	○	○		
ヤマシジミ			○				○				○		○	○	○			
イチモンジセセリ			○				○				○		○	○	○			
2000 年以降記録あり 計				54				39					48					
記録合計				69				49					82	34	39	38	39	通算 41 種

凡例：○記録あり

●偶産種ヒョウモン類や山地性タテハ類は移動性が強く、秋には山地から飛来した個体が平地で見られる種

ホソオチョウは除外

アサギマダラは偶産種から記録ありとした

ミドリヒョウモンは偶産種から記録ありとした

2000 年以降での

調布市の記録 54 種

入間 2 丁目緑地 41 種

差 13 種

アシッド療術  
エステサロン

# HiMika

ひみ家

アシッド療術エステ師  
生徒募集中!

(公社)療術師会  
認定講師 渡辺ひみか



桐朋学園正門前 ☎03-3300-8667

## わかば製額

額縁・制作 販売



若葉町 2-24-2  
T&F 03-3309-6784

紳士用品専門店

# men's ツカモト

滝坂小・若葉小・緑ヶ丘小スクール用品取扱店  
仙川商店街中程 ☎3300-6707

## ASA 仙川

asa@asa-isao.com



調布市若葉町3-27-8 TEL 03-3326-4693



## 仙川耳鼻咽喉科

レーザー治療研究所併設  
(社)日本耳鼻咽喉科学会 耳鼻咽喉科専門医

平 日/AM10:00~12:30  
PM 2:30~7:00  
土 曜/AM10:00~1:00  
休診日/日曜・祝日・木曜午後  
※木曜午前(喉の健康指南)要予約

桐朋学園正面通り ☎03-5313-3281

健保 労災 自賠責保険

## 栗山接骨院

(物理療法 手技療法 整体療法)

— 治療科目 —  
骨折(後療)・脱臼・捻挫・打撲・挫傷  
スポーツ障害・交通事故障害・リハビリテーション  
首・肩・腰・膝痛 その他各関節の痛み  
手足のしびれ 肩こりは健保適用外

— 必ず良くなります お気軽にご来院下さい —  
調布市若葉長 2-19-2 TEL (3326) 0346

書店で好評発売中!

地図の感想やお便り  
お待ちしております!

仙川地図研究所  
sengawamap@  
gmail.com

ちずを  
もって  
あるこう!



ちずたぬくん

見る知る歩く  
せんがわ地図  
200円

見る知る歩く  
ちとから地図  
200円

口腔外科 顎関節症 小児歯科 インプラント 訪問歯科

☎03(3308)8018

## 若葉歯科医院

月・火・水・金 9:00~12:30 14:00~21:00  
木 9:00~12:30 土 9:00~18:00 日・祭休診

仙川町1-33-35 (若葉町2丁目交差点)

## 木のテラス Open Garden

森のテラスは山田茂雄造園事務所が運営するオープンガーデンです。

Open 10:00~16:00 月曜定休  
東京都調布市若葉町1-32-13 Tel 03-3307-1987  
Mail info@moritera.com HP www.moritera.com

身近な"ホーム"ドクター  
住宅のことならなんでもご相談下さい

## 渡辺建設株式会社

東京都 調布市 入間町 1-37-7  
TEL:03-3308-6161(代) FAX:03-3309-7765  
E-mail:watanabekensetu@dance.ocn.ne.jp  
http://www.w-kensetsu.com

# 姿変える仙川商店街

## 35年間で残ったのは1/4

村野 坦

仙川商店街の真ん中に位置し地域のランドマーク（目印）にもなっていた丸正食品仙川店が3月18日で46年間続けた店を閉じた。建物の契約期限が来たためとされるが、ホームセンター島忠仙川に食品館あおば仙川店が進出（2017年9月）、クイーンズ伊勢丹のリニューアルオープン（2016年4月）など地域の食品スーパー同士の激しい競争がもたらした、と見られている。

仙川商店街は旧甲州街道（国道20号）から京王線仙川駅を挟んで桐朋学園に向けて伸びる約400メートルの一本道と、その周辺に広がる。この商店街協同組合に加わる店舗や事業所の会員は現在二二〇だが、新規のチェーン店など加入していないところも多い。それらを合わせた地域全体の店舗の数は約四〇〇に上ると見られる。それぞれが地域住民の暮らしや健康を支える一方、商戦の中で浮き

沈みを繰り返している。

変化を示す例証として、ここに35年前の1983（昭和58）年6月段階の商店街を記したマップがある。当時の地域紙が調べて紙面に掲載した。それを「せんがわ21」編集部が借用して10年後の1993（平成5）年9月、店舗の移転、改名、廃業によって消えたところをマークして、その変化を伝えた。

それから25年が過ぎた今、さらにどう変わったのか調べてみた。元のまま残るのは西友ストア、「メガネのナカエ」など38件、同じ業態で名前を変えて残るのは、みずほ（旧第一勧業）銀行調布仙川支店など4件だけだ。つまり昭和の終わり頃から今も続くのは4分の1にとどまることが判った。丸正のように昨年1月以降、この4月までの1年余りの間に和菓子「藤屋」、書籍の「書原」など19の店が姿を消している。それ

に代わって新しい業態の店舗の進出がある。

仙川商店街は1950（昭和25）年に当時の27店舗が任意団体で「商栄会」を結成したことからはまる。60年代以降、周辺に住宅団地や分譲住宅が増えるともなつて発展を重ねた。1978（昭和53）年に「商栄会」が協同組合に法人化されて今の愛称「ハーモニータウン」に至る。当初から続く店の当主は2代目から3代目の時代を迎えていて、後継者問題は切

実だ。

全国レベルで人口減少が進むのに東京圏への集中は止まらない。区部に隣接する調布市でも「転入超過」が続く。仙川商店街の周辺地域に古くから住む人たちの高齢化が進む一方、子育て世代を中心に新住民が増えている。

仙川商店街の変容は、個別の事情を抱えながら、そうした社会の変化や経済状況、時代のトレンドを映し出している。

（若葉町一丁目）

## 私の履歴書

### 仙川で創業して56年余の地縁の中で

〜地元の発展を願い、微力ながら貢献できたら〜

後迫 巖

鹿児島県出身の私は不思議な縁でこの地「仙川」で、昭和37（一九六二）年に起業して早くも55年以上が過ぎました。

6人兄弟姉妹の次男に生まれた私は終戦を朝鮮半島で迎え、命ながら故郷鹿児島に引き上げてきたのが小学校5年生の時でした。その後、自力で地元の国立大学を卒業し、県庁の内定を頂きました。

しかし貧乏生活から何とかはやく脱出し、戦中戦後に苦勞をかけた母を楽にさせたいと考え、決心して東京に出てきたのは昭和32（一九五七）年でした。

住まいは先に上京していた兄のアパートに居候しました。場所は芦花公園。しかしあまりの狭さに引越を決め、家賃が格安だったことで「仙川」に住むようにな





りました。川の仙川沿いにある三畳一間の安アパートです。周りは全て田んぼで夜は真っ暗。夏は蛙の合唱のお迎えでした。今では緑ヶ丘という地名になっているところですが、仙川商店街にはお世話になり、中心地にあった銭湯はよく利用しました。給料が出た時には、たまの贅沢に「幡野屋」さんでおそばを食べたものでした。

はじめは当時銀座4丁目に本社があったエスエス製菓に就職しました。仕事は菓の販売営業で、銀座から三多磨エリアの薬局をスクーターでいそがしく回っていました。甲州街道は拡幅前で、現在の道幅の1/3程度の幅しかなかった時代です。初めて仙川で訪問したのは「仙川薬局」さんで、今も営業されている老舗の薬局です。

2年ほどサラリーマンをしていましたが、成功して母を東京に呼び寄せたいという目標には程遠い状況でした。何とかいい方法がないかと考えていたところ、親戚から「不動産関係の仕事をしているので手伝わないか」と誘われました。当時は不動産開発ブームもあって伸びている分野でした。その

会社はつつじヶ丘にあり、商圏はサラリーマン時代にスクーターで走り回った三多摩地区、通勤も都合でした。意を決して不動産の世界に飛び込みました。

仙川に住みながら、つつじヶ丘の会社で2年ほど働いた後に独立。仙川商店街に「武蔵野ハウジング」を昭和37（一九六二）年スタートさせました。業績は当時のブームもあって順調に推移し、測量部門、不動産開発部門、不動産賃貸・管理部門などを会社化し、仙川に本社ビルを設立しました。

仙川商店街における事業もお手伝いいたしました。スパーの丸正が入っていたライオンズマンションの建築に関する事です。設計会社からの依頼で、マンション建設のための測量・コンサルティングをすることになりました。

調布市との協議の結果、マンションの建築許可を得るためには、建築用地に幅員6mの道路が接していること、その道路が南北に延びる商店街の道路に接続することが条件でした。当時、メインストリート中央に位置する「中江時計店」さん付近から東側に抜ける道

路はなく、そこに道路を新設することがどうしても必要となりました。道路新設に必要な土地の所有者は川原武次さんで、建築用地の所有者とは別でした。川原さんは仙川の発展にこの道路は必要と判断され、長期にわたる交渉・協議の結果、マンションの北側に幅員6mの道路が実現しました。

その結果、商店街の東西の行き来ができるようになり、多くの人が商店街を回遊できるようになり、商圏拡大し発展につながったと思っております。

50年前の仙川は畑や空き地が目立ちましたが、その後の商店街の発展、変化は目まぐるしいものを感じます。店舗も大きく変化を続けています。ただ残念なのは昔ながらの手作りだったり、ここできていること入らないというお店が減ってきていることです。競争を勝ち抜くために、大規模展開のチェーン店が増えているのは、安くておいしいもの、いいものを要求するニーズに当たっているからだといえるのでしよう。そしてそれは利用してみるとがっかりどころか、「いいね」と思ってしまうこともあり

ます。でも、どこの駅も同じような店ばかりですと味気ないと思ってしまう。

そのような中でメインストリート西側の桐朋学園正門通りに今年2月、和菓子「餡の輪」が開店しました。その日の気温、湿度に合わせてきめ細かく調整して作り上げる和菓子はやはり一味も二味も違うと感じます。

この通りには、オリジナル料理が楽しめる「OH!膳屋」をはじめとしたレストラン、手作りのドーナツ、おしゃれな帽子屋さん、和服、和食器屋さんなど個性的なお店があります。活気のある「仙川」、元氣な「仙川」のためにも、このようなお店、オンリーワンとなる个性的なお店にも頑張ってくださいたいと思っております。

私は七回目の干支を迎えましたが、いまだに現役で頑張っております。そしてこれからも「仙川」の発展を強く願い、微力ながら少しでも貢献できたらと思っております。

（土地・建物の武蔵野グループ代表取締役）

# 茶安土の31年目を迎えて

ティアンド

前川かおる

「小さい街で小さな店をやるう」との夢の一号店は仙川駅から程近いところで実現しました。それは2階の広々とした空間で奥の窓からは青い空と羊が出てきそうなどこかな野原が広がっていました。一九八八（昭和63）年、ナチュラルカフェ&ウェアの店で「Teand」をオープンしました。お茶を飲みながら、ほっとできる空間、そしてこれから始まる夢や出会い。お恥ずかしいことに先のことは何も考えていませんでした。

その後バブル景気が到来し私生活では家族にも恵まれ、怒濤の勢いで走り抜けた7年間でした。大量生産・大量消費に違和感を持ち、手作り感のある商品を求め、海外へ探しに出かけ始めました。一九九六（平成6）年には2番目の店をオープンして、アジアの手仕事の服を紹介しました。バブル崩壊の時期でしたが、ワクワクと楽しい品々と共に充実した日々が

続きました。日常の疑問点諸々は先輩のお客様に助けられました。トラブルで店を辞めたいと思った時は「まだまだ本当にやりたいことはやっていない。やりたいことを実行して出来なかったら、その時は辞めよう」と新しいことにチャレンジして乗り越えてきました。二〇〇四（平成17）年頃から植物染めの手織りの服を布から作るために、年2度インドネシア、ネパール、ラオス、タイに織り元を

探す旅が始まりました。そして3番目の茶安土をopenしました。今までは一番狭い店ですが、小さい街で小さい店をやる」という最初のイメージにぴったりな場所に出会うことができました。今年で31年目になる茶安土の歴史はお客様の歴史でもあり、この月日があつてこそ、私のオリジナル服も生まれてきました。この仙川でなければたどりつけなかった今があります。自然豊かな仙川で四季折々の風を感じながら、この街にふさわしい小さな店をこれからも育てていこうと思います。愛する仙川と人々に感謝を込めて。  
(茶安土 店主)

## 閉店したお店

(2017年1月～18年4月)

りきや化粧品店  
バー インテルメツオ  
山利屋仙川店  
藤屋  
チャップリンK  
書原  
セラフ理容室  
スナック入り江  
Live Bar Ding Dong  
菅家新聞店  
ブティック伊奈河  
明治屋靴店  
仙川洋しよく店  
ハンズビーフレンテ仙川店  
キャンドウ  
サンリオ  
代一元  
スナック マリ  
丸正食品仙川店  
(順不同)  
いろいろな思い出をありがとうございます  
(せんがわびと有志)

カラオケDAM 6660-84

祝「新しき村」創立100周年

# 二人の新宿

唄 鄭潔・松尾欣治  
プリンスレコード 詞曲 黒岩智行

 <p>医薬品・漢方相談・健康アドバイザー</p> <h2>仙川薬局</h2> <p>仙川町 1-11-11 (仙川駅前) TEL 03-3308-5355</p>	<p>らぁめん つげめん</p> <h1>ばかたれ</h1> <p>SONGAWA RAMEN BAKATARE</p> <p>仙川町 1-21-24 ☎ 03-6321-3977</p>
<p>SINCE 1982</p> <h2>西洋料理の店</h2> <h3>ぱんぷきん</h3> <p>TEL &amp; FAX 03-3326-2944</p>	 <h2>前田整骨院</h2> <p>各種保険取扱い 自賠責保険</p> <p>午前 9:00~12:30 仙川町 1-19-23 午後 15:00~20:00 休診日: 日曜・祝日</p>
 <h2>スイス堂</h2> <p>03-3308-0001</p>	 <h2>広味坊 飯点飯店</h2> <p>せんがわ劇場むかい</p> <p>☎ 03-6909-0014 仙川町 1-25-4 シティハウス仙川 1F</p>
<p>おかげさまで創業 52 周年</p> <p>煮物 焼物 揚物 やきとり 手作り総菜</p> <h2>錦 仙</h2> <p>仙川商店街 ☎ 3326-4455</p>	<p>なつかしい東京ラーメンの味わい</p> <p>支那そば</p> <h2>めだ屋</h2> <p>仙川アベニュー ☎ 3307-0709</p>
<p>そば処</p> <h2>平野屋</h2> <p>桐朋学園前 ☎ 3308-0115</p>	<h1>LARGO</h1> <p>SENGAWA</p> <p>仙川アヴェニュー北プラザ 106 03-5969-9996</p>
<h2>cafe Anmar</h2> <p>11:30~17:00 070-5553-5366 定休日: 日、月、祝日 桐朋学園大学正門前すぐ</p>	<p>患者様の症状だけではなく、原因を深く追求する整骨院</p> <h2>けいじゅ整骨院</h2> <p>調布市若葉町 2-10-5 Web: <a href="http://www.k-ju.com">http://www.k-ju.com</a> 電話: 03-3300-8773 Mail: <a href="mailto:k-ju@mail.goo.ne.jp">k-ju@mail.goo.ne.jp</a></p>
<p>居酒屋 創業 26 年</p> <h2>菜遊記</h2> <p>神代書店北東 03-3305-9559</p>	<p>あなたの街の電気店</p> <h2>ヤナバ電機商会</h2> <p>若葉町 2-24-19 ☎ 3307-3182</p>
<p>和酒厨房</p> <h2>ばさら</h2> <p>調布市仙川町 1-15-4 水清ビル 102 TEL 03-5969-8866</p> <p>営業時間 火~土 17時~25時(L.O.24時30分) 日・祝 17時~24時(L.O.23時30分)</p>	<p>『(どりあえず)にひさん』</p> <p>広島風お好み焼</p>  <p>MAYATOKU</p> <p>11:30~23:30 月曜定休 ☎ 3326-3455</p>
 <p>自家焙煎コーヒー Coffee Roaster</p> <h2>Café Cajon</h2> <p>デザート持ち込み OK</p> <p>テイクアウトできます 11:00~19:30 火曜定休</p>	<p>やきとり・広島風お好み焼</p> <h2>風 船</h2> <p>若葉町 2丁目バス停至誠会病院入口 3326-5617</p>

# 桐朋音大に木造校舎、全員参加でコンサート

村野 坦

「木造建築では国内最大級」という桐朋学園大学音楽学部仙川キャンパスの新校舎が使用開始から2年目を迎えた。この校舎の誕生とともに「木の香りコンサート」と銘打つ学生たちの演奏会が定期的に開かれ、申し込みすれば、だれでも聞くことができる。

新校舎は地下1階、耐火木造4階建、延べ床面積約5千平方メートル、設計した隈研吾氏は東京五輪をめざし建設中の新国立競技場や根津美術館（港区）などをデザインした建築家で「和」をイメージした作品で知られる。新校舎の玄関の、カニが爪を振り上げたような大庇（ひさし）が目玉を引く。外装だけでなく内部も床、壁、天井まで全て木が使われた。木と音の関係はピアノ、バイオリンなどの楽器やコンサートホールの内装に見られるように、とても相性がいい。建物丸ごとの木造は音楽の学び舎に実にふさわしい。

桐朋音大には二〇一四年、調布駅から徒歩10分ほどの布多天神近くに建てた校舎がある。コンクリートの箱を組み合わせたような現代的な外観は仙川新校舎とは対照的だ、約八百人の学生には講座系の授業は調布キャンパスで、個人指導が中心の実技のレッスンは仙川キャンパスで、と大まかな機能分担ができていた。

「木の香りコンサート」はオーケストラの練習ができる最も大きな3階の333教室に椅子を並べて客席をつくる。二〇一七年度はピアノ部門が中心になって4月から翌年3月まで、29回開かれた。夏休みの8月を除いて毎月、10月には5回もあった。演奏形態は独奏あり合奏あり、曲目は古典から現代音楽まで、さまざまだ。この演奏会に自ら「木の香り」の名付けた梅津時比古学長は、その狙いについて「学生が開示する音楽を皆さんに聴いていただくこ

と。桐朋にははコンクールで賞を取るレベルの学生は、たくさんいるが、そこまでいかない学生も、ともかく全員に参加してもらおう。そのために木造校舎を最大限、生かしたい」と話す。

初年度のコンサートは毎回、ピアノ科の指導教員とその門下生のユニットで行われた。桐朋の音楽教育は女子高音学科（男女共学）と大学とが一貫教育のシステムになので、高校生の門下生も加わることになる。演奏曲目によっては弦楽器や声楽専攻の学生も出演する。先生も加わって師弟一体の演奏が展開されることもしばしばだ。

桐朋にはピアノが全キャンパス分を合わせると一五〇台ありあるというが、333教室には、なかでも上質な演奏会用のスタインウェイ2台が備えてある。

「一般学生には演奏会形式で技量を披露する機会が意外に少ない。いいピアノを使って学内の仲間や父兄、外部の人たちに自分の音楽を聴いてもらう良い機

会になっています」（関田英二理事）。確かに「木の香り」からは若い感性が、それぞれ音の世界を追究する真剣な姿に接することができる、仙川キャンパスには道路側にも一棟、校舎を建てる第2期計画があり、そこには本格的な演奏会ができるホールを備える構想も温められている。遠からず、そこで学生たちのコンサートが開かれる日が来るだろう。

（若葉町二丁目）

▽コンサートへの参加申し込み

kinokaori@tohonmusic.ac.jp

▽開催日時などの確認は、こちら

[https://twitter.com/toho\\_kinokaori](https://twitter.com/toho_kinokaori)

kinokaori

桐朋学園大学 音楽学部 ピアノ部会 主催 コンサートシリーズ  
**桐朋 木の香りコンサート**  
木の香りあふれる<仙川新校舎333室>が舞台です

桐朋 木の香りコンサートの  
開催情報は Twitter でチェック！  
[https://twitter.com/toho\\_kinokaori](https://twitter.com/toho_kinokaori)

※詳細は>>  
桐朋学園大学のコンサートへの利用を希望される学生は「学務科」には、事務局の申し込みを照会して必ず「入場券」手数料を必ずお支払いください。  
このコンサートは、公益財団法人 桐朋学園財団を主催する kinokaori@tohonmusic.ac.jp までご連絡ください。なお、お申し込みは各公演の1ヶ月前の20時です。

## ゲルダ・ソケリ 仙川びとへのメッセージ

仙川の皆さん、はじめまして。リトアニアから来ました、文化人類学者のゲルダと申します。これから8月上旬まで仙川にいますのでどうぞよろしくお願いします。

私は文化人類学の研究者としてウガンダの首都カンパラでオートポイエティックな草根の社会運動を研究し、アフリカの文化や生活を半年間滞在しながら経験しました。そして、近年では、日本の「暗黒舞踏」とその哲学に興味を持っています。私が最初に「暗黒舞踏」に触れたのはデンマークで勉強し暮らしていた時でした。そして、今、日本や舞踏のことを地域の皆さんに教えてもらおうと思いい、来日しています。

「暗黒舞踏」について研究しながら、この美しい仙川を散歩したり、地域のみなさんとお話することを楽しんでいきます。仙川は緑も多く、小さな心地よい場所がたくさんあり、またとりわけ、「センガウイアン（リトアニア語風の「仙川の人」の意）」の皆さん、本当に素晴らしいです！どこに行っても魂を感じ、会う人みんなが誠実な気持ちと笑顔で会話してくださいます。心より感謝しています。

仙川にいる間により多くの皆さんとお話で

きることを楽しみにしていますので、お気軽にご連絡ください！現在、入間町のアーティストレジデンス「co-iki」に滞在しております。  
ゲルダ・ソケリ

E-mail: [contact@co-iki.org](mailto:contact@co-iki.org)  
TEL: 03-6883-8677

アートスペース&手仕事ギャラリー  
ツオモリリ文庫が7月21日に  
プレオープン

浜尾和徳

仙川に新しく「ツオモリリ文庫」がオープンします。文庫といっても本屋さんではありません。「本を読むように……」自由に気ままにアートを体験し、手仕事を知る、そんな場所です。

民族画からコンテンポラリーまでジャンルを超えてアートの触れ、楽しいアートや手仕事のワークショップも開催していきます。

「ツオモリリ文庫」を主宰するのは、インド農村部の学校で壁画の芸術祭を開催し、アートの力で教育支援や地域活性を実践してきたウォールアートプロジェクトです。最初にインド、ビハール州で「ウォールアートフェスティバル」を開催したのが2010年です。準備期間を入れると10年目を迎えました。壁画が完成していく様子を見守る子どもたちの興味津々の姿に背中を押されてきました。私たち主宰者の方が、子どもたちからい

ろんなものをもって今日に至っています。

芸術祭開催資金は主に財団の助成金ですが、それだけでは続けることができないので、自分たちのエンジンとして、インドの良質な手仕事を紹介するアパレルブランド「ツオモリリ」をスタートしました。展示会キャラバンも続けつつ、「ツオモリリ文庫」では、常設展示販売します。アートと手仕事、それにまつわる本にゆっくり触れていただくためのテーブルも用意しました。私たちがインドのアートプロジェクトを通して蓄積してきたわくわくする体験を、今度は仙川のみなさんにお伝えしたいと張り切っています。どうか、気軽に遊びに来てください。

調布市仙川町1-25-4（せんがわ劇場向かい）

連絡先 090-2328-0230（お問い合わせ）

■オープニングイベント

7月21日(土) 14:00～ 未来龍大空風アート

ワークショップ 参加費500円

15:00～ 未来美術家・遠藤一郎

ライブイベント 観覧自由・無料

7月22日(日) 12:00～17:00

未来龍大空風アートワークショップ

参加費500円

7月28日(土)・29日(日) 11:00～17:00

「封筒の家」アートワークショップ

参加費500円

<p>創業67年 <span style="float: right;">新装オープン!!</span></p> <p>トケイ・メガネ <b>ナカエ</b></p> <p>仙川商店街 仙川町1-11-17 ☎3300-0667</p>	<p>植物からの服づくり</p> <p><b>茶々土</b></p> <p>↑ ティアンド</p> <p>03-3326-6827 <a href="http://teand.jimdo.com">http://teand.jimdo.com</a></p>
<p>ネイルサロン</p> <p><b>Ron's nail</b> ☆</p> <p>〒182-0002 東京都調布市仙川町1-16-18 杉田第一ビル201 Tel 03-6279-6454 Time 10:00~21:00 土日祝 10:00~20:00 定休日 不定休</p>	<p>手芸・毛糸・木綿生地 創業62年</p> <p>楽しい夢 いっぱい の てづくり</p> <p><b>な・な・なかや</b></p> <p>桐朋学園近く ☎3300-6805</p>
<p>マカロンとフランス菓子のお店</p> <p>gâteaux maison</p> <p><b>Jarrive</b> *</p> <p>ガトームゾン ジャリーヴ</p> <p>調布市若葉町 1-31-31 ☎03-3300-6005 月・火 定休日 水～金 11:00-17:00 土・日 10:00-15:00</p>	<p>ごはん Cafe</p> <p><b>11:30~15:00</b> <b>17:00~23:00</b></p> <p><b>空彩</b> SORAIRO ～そらいろ～</p> <p><b>070-6409-3413</b></p> <p>若葉町2-25-15 ラ・ヴィオーラ102</p>
<p>画材・額縁</p> <p><b>mottet</b></p> <p>実篤公園通り入り口 ☎3300-8287</p>	<p>HIGH QUALITY in GOOD TIME</p> <p><b>sunrise photo house</b></p> <p>株式会社サンライズ現像所 東京都調布市仙川1-19 telephone.03-3300-6808</p>
<p>理容店・完全予約制・育毛研究家</p> <p>カットサロンたけし</p> <p>桐朋学園正門前通り 03-5384-6274</p>	<p>新しい絵本から戦前の古書・紙資料まで</p> <p><b>文紀堂書店</b></p> <p>古いモノ大切にします 0120-540-446 仙川かおる幼稚園隣</p>
<p>仙川の呉服屋さん 着付もどうぞ</p> <p><b>きものさろん服部</b></p> <p>桐朋学園正面通り ☎3309-6348</p>	<p><b>コトリボイス</b> KOTORIVOICE</p> <p>声優・ナレーション・イベント司会</p> <p>三軒茶屋から引っ越してきました。仙川の皆さん、何卒よろしくお願いします。</p>
<p>京染め 洗張り 志み抜き 丸洗い</p> <p><b>富士屋染物店</b></p> <p>着物の事なら何でもお気軽にご相談を!</p> <p>桐朋学園大正門前 ☎3300-2572</p>	<p>サンミモレ ♡♡ イナガワ</p> <p><b>仙川サロン</b></p> <p>貸しスペース(ピアノあり)</p> <p>仙川町1-12-13 イナガワビルB1 Tel / Fax 3305-7870</p>
<p>あなたの手で靴作りませんか</p> <p><b>関口靴工房</b></p> <p>ワークショップスペース</p> <p><a href="http://sekiguchikutu.com">http://sekiguchikutu.com</a></p> <p>桐朋学園正門前通り ☎03-6750-5592</p>	<p><b>Mirch</b> Indian Restaurant &amp; Bar</p> <p><b>AOSAN</b></p>

# 「新しき村」 100周年を迎えて

「サネアツさん」として親しまれている武者小路実篤は、1918年11月に宮崎県木城村に「新しき村」を創設した。そして、村の今は……

ここをどう乗り越えるか

——いま、私たちの「新たな村づくり運動」が直面していること

日々新しき村の会 前田速夫

「新しき村」は本年十一月、創立百周年を迎える。それに先立って、ちょうど一年前の昨年同月、私は『新しき村』の百年〈愚者の園〉の真実（新潮新書）という小著を出版した。おそらくは、創立者である作家の武者小路実篤の作品を読んだこともなく、まして「新しき村」が何であるかを聞いたこともない世間一般の読者、とくには若い人々に向けて、武者小路実篤及び「新しき村」について、その概略を知ってもらい、私自身の考えとして、その存在は今日いよいよ重要性を増してきていることを訴えたかったからである。『お目出たき人』『世間知らず』など初期の小説や、『友情』『愛と死』などのロングセラ1、あるいは「天に星 地に花 人に愛」「君は君 我は我なり されど仲良き」などの色紙で知られる武者小路実篤が、当時は電燈もない宮崎県日向の奥地に、「自他共生」「人類共生」の理想を高々と掲げ、その実践と普及のために「新しき村」を立ち上げたのは、大正七（一九一八）年。ロシア革命の翌年で、国内でもシベリア出兵、米騒動など、戦争や暴動で世の中が騒然となった時代である。総

勢は十八名（ほかに子供二名）。実篤に共鳴する日本各地の若者が、続々集まった。

世のユートピア共同体の多くが短命で、いつのまにか雲散霧消してしまったのに対して、「新しき村」が百年も続いたのには、わけがある。一つは、個が全体に奉仕して一色に染まってしまいがちな他の共同体と違って、全体が個に奉仕する、世界にも稀な美質を備えていたことで、これがいまも「新しい」ゆえである。二つは、村内で生活する村内会員と、外から村を支援する村外会員とからなる、実篤が独創した二重の組織。これが、折に触れ、内部に活気と刺激を与え続けた。三つは、師匠ゆずりの向日性と楽天性で、幾度も苦難の時期を乗り越えた。

つまり、「新しき村」独特のこうしたゆるさと自由度が、プラスに作用して、戦後は養鶏を導入したのが成功して、ついに悲願の自活を達成、創始者の没後も発展を続けた。ダム建設で三分の一が湖底に沈んだ日向の村もいまだ健在だし、入間郡毛呂山に移って一からスタートし直した埼玉の村は、いつとき六十名を超す老若男女で賑わった。

しかし、バブル景気がはじけるころから、事態は急速に悪化した。頼みの養鶏が傾いて収入が減り、一九九〇年代以降は赤字に転落。それに伴って、村内の人口も減少に向かう。村民の高齢化もあって、現在では九名（一名

は滞在者)。主力はじき八十歳で、多くは六十代、七十代。これでは、村を維持することさえ覚束ないのは、自明である。

経済事情の悪化、少子高齢化、極端な人口減少、後継者難は、「新しき村」だけのことではない。今日わが国が、世界の先進国が直面している厄介な問題で、国も自治体も手を焼いている。しかも一方で、近代のシステムを究極まで追求した結果、グローバルゼイションの流れは、もはやとどめようもない。大国も小国も国益ファーストで、民族同士の争いが絶えないのは、その反動だろう。国家や民族のみならず、親子や家族の絆すら怪しくなった。格差は広がるばかり、戦争の脅威も増している。存立する場所を失った個はばらばらに解体されて、虚無の無重力空間を浮遊している。

こうした絶望的な状態から脱するには、市場原理や国家エゴから自立して、自他の調和



と協働、相互扶助を目指す、あらたな場所を創造する以外にない。すなわち、これこそがわが「新しき村」が、率先して取り組んできたことで、百年かかって、世界は、日本は、ようやく「新しき村」の背中が見えるところまで追いついてきたのである。

ところが、皮肉なことに、前述と同じ困難が、この無防備な村を襲った。むろん、さまざまに手は講じた。原発事故に先立つ逸速い太陽光発電の導入は、その一例である。しかし、それにも翳りが見え、いまのところ将来を担う入村者も現れないところから、このまま推移すれば、せつかく百年を生き延びて来たというのに、遠からず滅亡することは避けられない。いまや世の先行モデルである村が、もしも生き残ることができなければ、やがて世界も、日本も、同じ道を辿ることになるだろう。では、いったいどうすればいいのか。

一個人の手に余る、巨きすぎる問題だが、拙著執筆中、私はこのことが頭から離れなかった。これを取り切るには、まず何より赤字体質から脱出しなければならず、そのためには、会員を飛躍的に増やすことから始めて、資金や人員を確保して支援体制を固め、さまざまにアイデアを出し合って、収益の見込める新規事業を開拓することが必須だろう。当然、それにふさわしい環境づくりに着手して、次代を担う若くて頼もしい新会員を集めなくてはならない。

創立百周年を迎えて世間が注目してくれている今年が、特に大切だ。ただ単に百年の歴史を紹介するに留まらず、二十一世紀にふさわしい新たな新しき村像を示して、力強く発信したい。その一助にもなればと、小著を著した次第だが、これからは、地元の毛呂山町、実篤記念館のある東京調布の仙川、埼玉県や国、自治体のみならず、さまざまな文化団体や教育機関にも働きかけて、交流を盛んにして、連携を強化してゆきたい。

長いこと更新されないままのホームページの刷新や、機関誌『新しき村』の電子化も、急務だ。ぎりぎりの人数で、日々の作業が過重に加わっている村民にそれを望むことは、もはやできないだろう。となれば、われわれ村外会員がやるしかなく、自分たちの年齢を考えても、こうしたことに挑戦するには、おそらく今年がラスト・チャンスになる。

すでに村の百周年行事実行委員会が、実篤詩集『詩の花びら』を刊行し、全盛期村内にあった「仲よし幼稚園」の回顧写真展も実施した。現在は、その園舎に使われた都電の外装を塗り直しており、私も何度か手伝いに通っている。創立記念日には、小規模ながら埼玉の村や仙川、神奈川県支部や日向でも百周年記念祭が行われる予定である。それは多としたいが、これだけでは村外には伝わらず、村の関係者による一年だけの行事で終わってしまう。

世の多くの人に注目してもらい、将来へ繋がる布石が打ってこそ、自活再達成への道筋が描けるし、その先の展開も可能になる。そんなわけで、私は本年正月明け、東京支部の集会所である神田神保町の「新村堂」で開かれた新年会の席上、居並ぶ先輩村外会員諸兄弟を前に、村を再生するための私案（叩き台）を四十項目ほど示して、年内の取り組みから始めて、究極の目標である、新しき村祝祭協働態構想、すなわち、芸術・教育、福祉、地域おこしその他もろもろ、社会貢献の分野にも進出する二十一世紀のグランド・デザインを語り合い、それを視野にいれながら、一歩一歩そこへ至るまでのステップを、確実に実現してゆくための新たな村づくりの運動をスタートさせようと呼びかけたのだった。

こうして結成されたのが、私たちの「日々新しき村の会」で、中核になるメンバーは、その日の出席者に、村外の長老や地方在住の会員、日向の村の松田省吾兄を加えた、十余名。産声をあげてまもない小さな運動だが、その後の歩みを略記すると、こうなる。

手始めに、まずはこのことを村内・村外の会員に周知してもらおうと、私は『新しき村』三月号に、会を結成した趣旨とその目的、将来への大まかな展望を述べた「百周年を期に、新たな村づくりの運動を」を発表した。

続けて右をふまえて、今度は現在住所が確認できる村外会員百数十名に宛てて一人ひと

り、「村外の皆様へ、新たな村づくり運動へのご協力と支援のお願い」なる手紙を、私の名前で送った。内容は機関誌で述べたことと要約だが、最後をこう結んだ。「先師実篤は、こう言っています。／土地を本当に生かす運動／土地を人生の為に生かす運動／土地の上に創造する喜び／それが今後の新しき村の運動になるであろう」。

その際の発起人は四十五名。関係者以外に、以前から「新しき村」に関心を寄せている作家の澤地久枝氏、関川夏央氏、野本三吉氏、実篤研究家の津山国夫氏、ジョ・アラ氏、実篤記念館理事長の武者小路知行氏のほか、拙著に好意的な書評や紹介をしてくれた評論家の川本三郎氏、坪内祐三氏、詩人の高橋順子氏、正津勉氏、画家の司修氏が加わってくださり、野本氏からは、直後村外会員になったとの便りももらった。

同封した返信用葉書には、近況欄を設け、さらにこの新たな運動をどう思うか、賛同、協力、反対の文字を印刷して、○で囲んでもらうようをお願いしたところ、結果は賛同二十四名、協力十五名、反対一名、無回答二名だった（うち三名が物故者と判明、「尋ね所が見当たりません」として戻ってきたのが十通あった）。こうして、現時点で七十名ほどの仲間が出来上がったのである。

その後は、毎月第一日曜日に「新村堂」で開かれる月例会で、とりあえず年内に実行す

べき計画について何度か協議した。予算や時間を考えると、できることは限られてくる。優先的に取り組むものとして、とりまとめたプランは、村ならではの景観の整備である。村おこしの原点だった八角井戸の改修。名物のしだれ桜の手入れ。村内・村外の会員が、今後とも一致結束して村の発展に努めるよすがとする、実篤直筆の百周年記念石碑の建立。親子連れの訪問者へのサービスとしての、スタンブ台の設置……。いずれも、来訪者のために見場を良くするのが目的ではない。百年を迎えた村が、未来への備えを始めていることを知ってもらうためである。

三月十八日、村内で行われた定例の会員大会・評議員会で、要望書を配って、「村には経済的な負担も含め、一切負担はかけない」ことを前提に、これらの計画を提案。すったもんだの末、ようやくスタートを切れるところまでは、何とか漕ぎつけた。けれども、そのあとがいけない。なかば、予想されたことではあったが、具体的な段取りを打ち合わせる段階になって、ことごとくに頓挫し、いまはすべてが棚上げ状態である。

なぜそうなってしまうのか。これにはさまざまな事情が考えられるが、それをいちいち説明しては、愚痴を並べるだけなので、ここではそれをどう乗り越えるか、現在メンバーと協議中であるのみ言っておく。

財政的な事情は措いて、最大の課題は、

村外のわれわれと、村内の会員とのあいだの意思疎通が不十分なことだ。村内と村外では、生活の場が違うのだから、自他共生、人類共生という村の創立精神を共有しない限り、どこまでいっても平行線なのはわかり切ったことだ。理想を實踐し、普及するのが、「新しき村」のはずなのに、いまはその運動体としての精神がどこかへ行ってしまい、現在村に残った人たちだけの生活の場になってしまっている。

その「新しき村の精神」も、本誌に同時掲載の山本哲士氏の論考が指摘している通りで、スタート時から根本的な矛盾と弱点をはらんでいた。これは、前から日比野英次兄が言っていることも通じるので、すこしばかり私見を述べてみたい。

山本氏は、新しき村が産業的發展の社会に「幸福はない」と、ゲマインヴェゼン（共同の本質の総体）の存在を自分たちで作って暮そうと目指し、そのための「場所」を作ろうとしたと、その目的を正当に評価している。だが、「全人類」と「自我」とを同時に設定してしまったことで、その矛盾、本質喪失は、実体が自己原因となって解体するほかになく、内部の「場所」作りが、「場所」のゲマインヴェゼンにたどりつけていないと厳しい。じつは、私もこれまで諸自作で展開してきた民俗世界や文学に関する考察で、「場所」

「トポス」は最重要のキーワードであった。したがって、これからは、「新しき村」を現代に必須の「場所」へと脱皮させなくてはならないのに、いまは実篤の創立精神からもずっと後退したところであがいている。

日比野兄が「ポスト・モダンの帰農」「実篤のディコンストラクション」「螺旋的充実としての祝祭」「ラディカル実篤」といった硬質の論文で主張していた「新しき村」祝祭共働態」論、「聖と俗の coincidentia oppositorum（対立の一致）」「絶対無の場」も、同様の「場所」を目指している。それは私の用語でいえば、この世と地続きの「異界」である。

それならそれで、いっそ、これまで少なからぬ人が村の生活に耐えられずに出ていったのにもかわらず、最後まで村を守るために一生を捧げようと残ったこの人たち——村が百年続いたのは、そのおかげだ——のことを思いやって、暖かく寄り添い、彼らの望むまま、そっとしておいてあげるのが、真の愛情ではないか、と反省することもある。

事実、《新しき村》に書いた私の文章を読んでも、そういう意味のことを書いて寄越した女性がいた。「村に負担をかけないからと、自分たちの勝手な思いで、どんどん計画を進めれば、それが村の負担になることをどうして分からないのですか」と。本誌で日比野兄が書いている「村内を主、村外を従」とみな

す、典型的な考え方だ。

意気込んで一步を踏み出したものの、あまりに多く難題が山積している。このまま蛮勇をもって突き進んだとて、私を含め年金老人が大半のわれわれメンバーは、武者小路実篤やかつてのパトロンたちと違って、資金や資金集めの能力は乏しいし、外部に働きかける活動力も十分とは言えない。高齢化、後継者不足、人材難、資金難は、私たちも同様なのである。

以上、私自身が指摘されそうな勇み足、拙速、不徳は、すべて棚に上げて、これを綴った。正直、本を書いていた当時のモチベーションは、ずいぶん下がってしまった。悔しいけれど、ここであっさり兜を脱いでしまえば、それ見たことか、口先だけの人間は必ずこうなると村人は喝采するだろうし、協力を約束してくれているメンバーにも、今後の資金集めその他で迷惑をかけることもないだろう。これからは、何をやるにしても、仲間に対して責任が発生する。

が、その一方で、欲張らずに出来ることから始めて、気長に取り組めばいいと呑気に構えている自分もいる。そのうち、村の人に気持ちを通じれば、それに越したことはないが、駄目なら駄目で、敵視や迫害もなんのその、たとえドンキホーテと言われようが、愚者とあざ笑われようが、愚行に愚行を重ねてきた

わが人生の仕上げだ。これが文字通り最後の愚行を、大いに楽しんでやれとうそぶく自分がある。

ともあれ、今はまだ決して諦めたわけではない。今後も粘り強く村内の人たちとの対話を重ねていくなかで、お互いの理解を深め、協力を約束してくれた大勢の仲間とも相談し

## 「新しき村」百年を問われてのエッセイ

〔前田速夫「新しき村」の百年〕を参考に

文化科学高等研究院 山本哲士

少し物心がつき始めた頃に、ちよつとした友情のきしみなど「他者」が自我とずれる様子が気になり始めた頃に、武者小路実篤や有島武郎を読み始め、物足りなさを感じて、もっと人間は悲劇的なのだとか芥川龍之介やさらに自虐的に太宰治へと入って行って、ドストエフスキーの「悪霊」の絶対的絶望の世界へ至る。そんな文学体験を「強いる」社会の疎外世界が、自分に関わりなく構造化されているのだとマルクスへといつて、やつと実存から解放されほつとした感覚になるも、現実は何ら厳しさを和らげることなく、消えることのない実存とのまた実践との格闘を強いられたまま、信を失った現代人の一人として孤高の

ながら、なんとか共通の着地点を見出して、それを二十一世紀にふさわしい真の「場所」にまで育て上げて行こうという思いに、依然変わりはなくおこらう。

(二〇一八年四月二十八日／新しき村村外会員)

.....

孤独に、異性との愛を求め彷徨い、平凡な暮らしの心性はいずこかと、清岡卓行や吉野弘の生活詩に安らぎを見出し、他方、谷川雁のアジテーションや吉本隆明の覚悟に直面する。そんなわたし自身の思春期から青年期への過程とは違って、現在では、情報データの氾濫の中で、大人も若者も、人としてまた自然や世界へのかかわりとして、道筋をもつと見失いながら、しかし、消費の「安楽」の最高潮の次元で安穩の中に「不安」をどこか感じている。

思春期に抱えた矛盾は、自我の不定を巡って溶かれることはない。そんなわたしに、武者小路の言葉は、はるかかなたに忘却されたままであった。中学1年の時に読んだまままだこの素朴な、しかし確信に満ちた壮挙に何があったのか、依頼を受けて考えてみた。

+

一番、興味深いことは、「新しき村」を世間は知識主義的に、甘い、世間知らずにもほどがある、失敗するに決まっている、と裁断

するが、なぜか？ そして、実篤の「新しき村の精神」に「してはいけない」という禁止事項がいくつか述べられていることだ。なぜか？

近代国家は、社会世界を均一・均質にすることで国家的な一元統治をはかった。秩序の安定と交通・交換の均等化をはかって、国家資本を効果的に働かせるためである。その時、邪魔になったのは、場所が共同体的に閉じていること、その良い意味でも悪い意味でも、自律していることを解体しないと「社会均一」統治がなしえない。経済的には、同じ産業生産物を諸個人が同じように持つこと、同じ規範・規則で物事が運営されること、同じ意識・精神で近代的成長を遂げること。一つの政府を容認し、その税制を含め、国家に従順な国民を一律な状態に形成すること。土地所有は、土地価格として商品売買されるように、生産者から切り離され、土地使用も近代産業社会に合うように規則統括すること。国民全体が、会社や工場で働く「賃労働者」になること。

そのために、子どもの時から、画一の学校形態によって、同様の知識を身につけること。そして、「最低限のよりよいもの」を全ての人に引き渡らせることであった。戦争になったら、国民皆兵で全ての人が戦争遂行に従事すること、民主主義国家になったなら全ての人が市民的社会的行政規範規則に従うこと、近代産業経済になったなら全ての人が商品消

費生活をする事、情報技術世界になったなら全ての人が情報データに依拠して物事をなすようにすること。どんな形態になろうが、社会画一、国家一元統治が機能して、その秩序安泰を図ることへの従順にして主体的な従属がなされることである。人のつながりや生存は、個体自身であることではなく、「社会的代行為者 social agents」として、「つまり、「生徒」として「教師」として、「会社員」として、「医者」として、「官僚」として、などなど、社会役割を代行する「社会人」としてのみ生活できるようになることであった。それにあたって、古くからの多様な日本のものは邪魔になった。(場所)に深く根ざして暮らしているのは、国家Ⅱ社会にとっては困ることであった。

+

これは、近代化の世界的特質であって、ゲマインヴェーゼン(共同本質総体)をゲゼルシャフト構成(社会構成)することとしての「発展」である。「所有」は、自然条件や部族的なものへの帰属であったのに、それを個人バラバラの私的所有の世界へと切りはなしていくことであった。土地も住居も生活品も私的所有の世界となる。自然は、それ自体として、測定可能なものとしてのみ客観化され、いじくられ、分離され、制作され、改造され、破壊される。労働者は自分が作った物を自分のものにはできない、消費者として購入するこ

とで暮らしを成り立たしめる。自分が死んでも専門医者が「死亡」と認定しなければ死ぬことにもならない、「心肺停止」とされるだけだ。学校の外で学んだことは価値がないとされた。すべてが、価値形態の全面的展開の下に配置される。

「新しき村」は、そんな産業的發展の社会に「幸福はない」と、ゲマインヴェーゼンの存在を自分たちで作って暮らそうと目指した、といえよう。「場所」を自分たちで作ろうとした。

だが「新しき村の精神」は、「全世界の人間が天命を全うし、各個人の内にすむ自我を完全に生長させる事を理想とする」と、「全人間」そして「自我」を設定してしまふ。

したがって、「他人の自我を害してはいけない」、「他人の天命と正しき要求を害してはいけない」と、他律規範を設定して、「自己を生かす」とこととされる。「自分の快樂、幸福、自由の為に」他人を害するな、ということだ。

そうすれば、「全世界の人間が我等と同一の精神をもち、同一の生活方法をとる事」になるといふのだが、これは近代世界の理念である。それによって「全世界の人間が同じく義務を果たせ、自由を樂しみ正しく生きられ天命(個性をもふくむ)を全うする道を歩くように心がける」と普遍化される。他所は、「そこに失敗している、自分たちは「かくの如き生活しようとし」、「かくの如き生活の可

能を信じ全世界の人が實行する事を祈るもの、又は切に望むもの」だ、他所は自分のこと(私的所有)しか考えずにそれができていない、「新しき村の会員」はそれを(祈り)(望む)、「我等の兄弟姉妹である」と閉じられる。

そして、その効果は、「我等は国と国との争い、階級と階級との争いをせずに」なることとであり、この「正しき生活にすべての人が入る事で、入ろうとする事で」、「それ等の人々が本心に協力する事で」、「我等の欲する世界が来ることを信じ、又その為に骨折るものである」と主体化される。

+

このビジョンに潜む、矛盾、本質喪失は、実体が自己原因となつて解体する他なくなるのだが、実際になさうとしたことを言語化していないことから、實際生活に様々な問題や葛藤を孕むことになったのではないだろうか。いや、ビジョンなどではなく「意志」のみで、實際的に暮らし生活を作ってきたことが、「場所」それ自体との折り合いをつけられなかったのではないか。農業や養鶏などの生活手段での「自活」が、商品經濟の荒波の浸透に耐え得ないものであったのではないか。かかる外部からの勝手な規程尺度は、何の意味もないが、内部の「場所」作りが、場所のゲマインヴェーゼン(共同的本質の総体)にたどりついていないのではないかという本質課題は、他人事ではない、わたしたち総体が



義者)がいた。実篤の文章の中に、新しい社会とか理想とか労働という言葉がひんぱんに出てくるのだから当然である。当時の『白樺』や『新しき村』に、大杉栄や堺利彦の名が出てくる。

いろいろあった反響の中で、マルクス経済学者の山川均は新しき村を、オアシスにたとえた。「砂漠の中のアアシスには、何万年を経ても、決して砂漠を化して緑の野とする、能動的の力がなかったことを忘れてはならぬ」(『社会主義者の社会観』)と。この批評は的を射ていて、説得力があるものだ。新しき村の村外会員の存在は山川の言うオアシス(新しき村)の弱点を、半ば補うものと言えるのではないか。

いつの時代も現実には世知辛く厳しい。その中であって孤高を守って理想を実践するとき、村外会員の存在は貴重だし有効だ。ふり返ると、実篤の最初の論文(『新しき村に就ての対話、第一の対話』大正七年七月十二日付「大阪毎日新聞」夕刊)には村外会員という発想はまだなく、考えが熟してゆくうちに得られたものだ。拙文中で再びふれるが、新しき村の会員が村内・村外の二重に成っていることは、結果として新しき村を百年も続けさせた原動力になったもので、激賞に値するアイデアである。

筆者は十四年前に今後の人生を新しき村と関わって生きようと、村がある毛呂山町に転

居。外に仕事を持って居るので、相変わらず村外会員として、週に三日村へ行って仕事をしている。いつとき六十五人が生活していたのに十四年前は二十三人だったから空き家が多いので、掃除と管理の責任を持つからと、一軒わたし専用借りて、村へ行くところと陣どり、四百坪ある竹林の仕事(笥掘りと竹炭製造)を担当、他に九年前から月刊誌『新しき村』の編集長を務めている。

## (二)

前置きが長くなったが、社会を国家を、自分が理想とするものに変えたいと志すとき、方法は大きく二つに分けられるだろう。ひとつは、政治権力を獲得して進めるというやり方だ。現代のような議会制民主主義の世の中では、議会で多数をとり、与党となって政策を実行してゆくという方法だ。民主主義でない場合の極端なケースとして革命がある。ただし革命には多くの犠牲を伴う。

ふたつめの方法は、小さくても一定の土地を確保して、そこに同志を集め、小さいながらも生活共同体コミュニティを作って、その共同体の中で理想を実践する。そしてそれをモデルとして同じものを次々に作ってゆき、国中、さらには世界中をその共同体でいっぱいにする——というやり方である。この方法には長い時間がかかる。

新しき村は、今あげた二つのやり方のうちの後者の方法のひとつと言っている。つまり

新しき村とは、理想的社会のモデル・ひな型である。そこで、次に問題になるのが、その理想の具体的中味。そのモデルが目指す理想像とはどういうものかということになる。

新しき村が目指す社会とはどういう社会なのだろうか。説明によく使われているのが「新しき村の精神」の第一条で、そこには「全世界の人間が天命を全うし、各個人の内にすむ自我を完全に生長させる事を理想とする」とある。しかしこの説明で十分に納得する人は少ないだろう。分かったような分からないような内容だ。そこで以下、できるだけ武者小路実篤の言葉を使って説明してみる。

新しき村が理想とする社会、それは、みんなが兄弟のように仲よく、そして人間らしく生きられる社会、である。この「仲よく」とか「人間らしい」という表現は、ずいぶんありふれた表現だ。したがって新しき村の特徴の説明としては不十分だ。もっと分かりやすく表現する必要がある。そこでやはり実篤の表現を使うと「義務は平等に果たし、自己を生かすという点では自由」な社会、ということになる。大分前進したが、まだ抽象的だ。もっと具体性を求めたい。

少し結論を急いでこう言ってみる。「一日に六時間の義務労働を終えたら、それによって衣・食・住が保証され、余った時間は自由に自分のために使える——という社会」である。

ところで今述べたのは経済的側面の話だが、人間関係について述べると、平等で命令したり命令されたりという上下関係がない社会。具体的には、決めごとはすべて全員参加の会議によって決められる。

——以上が新しき村が目指している社会である。このような生活共同体を作って、完成したら、それをモデルにして次々に数を増やしていこうというのである。

ところで実は「新しき国」とか「新しき社会」としたいのだが、遠慮して「村」と言ったのだと、実篤は書いている。

### (三)

さて生活共同体である以上、経済的に成り立っていなければならない。食ってゆけなければ、それは絵に描いた餅、空想ということになる。理想とは、実現可能なもののうちの最高のものを言うのだから、自活できていなければ意味がない。ところが、大正七年のスタート時のメンバー十八人は、実篤をはじめ農業経験者はたったの一人という構成で、経済的自立など程遠い状態だった。そのため実篤は、村の建設に汗を流す一方、懸命に原稿を書いた。

話は少ししれるが、絵画、彫刻等さまざまな分野の作家たちが、食うために制作した作品がその作家の代表作となることが多いが、実篤の生涯の全作品の中の代表作の半分近くが、彼が日向の村で生活した時の作品である。

そのことは現に実篤の最初の全集（芸術社版、広津和郎編集）が大正十二年に出ていることでも言える。

新しき村建設という緊張感や、スタート二年目に早くも始まった人間関係のゴタゴタの苦悩がもたらす緊張感が底流にあるのが研究者から三部作と言われることがある『耶蘇』であり『幸福者』であり『第三の隠者の運命』である。特に『幸福者』はよくぞこの年齢でこの心境に至ったと感嘆させられるもので、併せて作品の構成やリズム等、一大傑作である。

この三部作の場合、特にキリスト教の影響が感じられるもので、事実、実篤が最もキリスト教に近づいたと言える時期の作品だ。建築材を運びながらその重さに必死に耐える身を、十字架を運ぶキリストに例える言葉が、この頃の作品や後年の作品に見られる。偶然だが、キリストが十字架にかけられて死んだのが三十三歳のとき。実篤が新しき村建設に入ったのが同じ三十三歳の時だった。他に実篤が新しき村で生活した時期の作品として、かの『友情』や『人間万歳』がある。

さてその後、大正十四年末に、実篤は新しき村を出てしまう。人間はこのように生活するのが理想だと言って、そのモデルを建設した提唱者が新しき村を離れてしまった。このことをもって新しき村の運動を失敗だったと見る人が多いが、それも無理はない。主張し

たことが実現不可能なものだった。理想ではなく空想だったと証明したようなものだからだ。

しかし最初に書いたように、村内会員と村外会員との両方があって「新しき村」である。詳しくはふれないが余程の個人的事情や考えがあつての離村で、少なくともわたし達会員は不満を持っていない。実篤は離村後も最も熱心な村外会員として生き、没後は夫妻ともに村内の大愛堂（墓所）に眠っている。

実篤の離村は長い目で考えてみると、むしろ村の存続のためには良かったとも言える。実篤あつての新しき村で終始してはいけなかったのだから。

### (四)

そして昭和十四年、創立して二十年の頃、新しき村は中心の土地がダム湖の底に沈むことになって、主要部隊が埼玉の現在の地、入間郡毛呂山町に移転した。東京から日帰りできる土地という条件で探した結果だ。

それからさらに二十年、太平洋戦争を挟んで営々と活動を続け、昭和三十三年に遂に念願の自活を達成した。実に四十年かかった。その後昭和五十一年に実篤が死去。そして昭和五十六（一九八一）年が収入の面でのピークを迎え、村内会員も昭和六十年を境に減少してゆく。

時代は平成に入り（一九八九年）、九十年代初頭にバブルがはじけるころからは人の減

り方が加速し、それに比例して収入も減少した。

そして筆者が毛呂山町に転居して、現在のよな村との深いつながりを持つ生活に入ってから十四年。この間も入村者は四、五人いたが、離村する人も亡くなる人も多く、トータルでは年間マイナス一人の割合できている。このまま抜本的な対策を講じなければ、村の消滅は時間の問題だ。

いつたい時間の推移にまかせていいのか。

#### (五)

そこで筆者は少し立ち止まって、新しき村が衰退している理由を考えてみようと思う。常識的にすぐ頭に浮かぶのが、提唱者の実篤が亡くなったことである。新しき村の理想もさることながら、武者小路実篤という大人格に惹かれて会員になった人も多いのだ。提唱者である実篤が死去したことは大きい。

そしてやはり一般論だが、新しき村の思想を人類の理想と確信し、全身全霊を打ち込んで発展のために活躍する人材が出ていないことが衰退の理由だ。なんといっても組織は人である。

以上二点、ふつうに考えられる衰退の理由を挙げてみたが、筆者の考えはかなり違う。筆者に言わせると、創立以来百年、一般社会が、新しき村が目指したものを実現していることが最大の理由だと思う。

たとえば六時間の義務労働を果たせば衣食

住が保証され云々については、一般社会がおおむね週休二日制になって、平均すると「週休一日で義務労働は六時間」を実現している。他に社会福祉の面でいうと、年金制度のおかげで、現在の日本の高齢者は経済的に恵まれている。また、世界に冠たる健康保険制度のおかげで医療費の負担は外国に比べると非常に少ない。

人間関係の平等性、いわゆる人権思想の面で言うと、昭和のはじめに普通選挙法が成立し、それまで一定以上の額を納税しなければ与えられなかった選挙権が二十五才以上の男子すべてが持てるようになった。しかし女性にしてみればなかに「普通」という不平等選挙だったわけで、それが新憲法になって基本的な人権の尊重の下に、完全に二十才以上のすべての国民が選挙権を持つようになった。そんなわけで少なくとも法律上は、日本の社会はとても平等になっている。

以上のように新しき村が目指したものを一般社会が実現していることが、新しき村が衰退している根本的な理由だと、筆者は考える。百年前の大正時代は、労働時間が十時間をこえるのは当たり前で、働けど働けど、生きるだけがやつとのことだ。「天命を全う」できる人は稀れにしかいなかった。日本の社会はタテ社会で、命令したり命令されたりの中だった。そんな時代に、新しき村はまさに砂漠の中のオアシスだった。

さてそれでは、新しき村はその歴史的使命を終えたのだろうか。

#### (六)

必ずしもそう言えないのではないか。格差は拡がるばかりだ。経済至上主義の中で、過労死などという異常事態が続いている。それもエリート層に続いている。自然破壊、地球の温暖化は危機的だ。国際紛争は一向になくならない。そんな中で、新しき村の歴史的使命は本当に終わったと言えるのだろうか。そうではなくて、むしろこれから新しき村の幕なのではないかという気もするのだ。

そしてこんなことも思う。筆者はときどき見学者の案内をする。三万坪の村内をザッと歩いて、理想主義とは言いながら、新しき村には人間の集団が持っている問題は全部ありますと言う。実篤には「仲よきことは美しき哉」という有名な言葉があるけれど、村の長老の一人は「仲よきことは難しき哉」と言ったりと笑わせる。その上で、しかし村の中では、正直というか善意ということが、一般社会と比べてほんの少しだけけれど、一・五センチ位だけけれど、純粹に通用する程度が多いと話す。これが実感だ。新しき村の周囲には、会員にはならないけれど、何かと応援してくれる人がチラホラいる。実際なにかも一般社会と同じでは、存在の意味はないのだ。

また、拙文で纏る纏る述べたように、新しき村とは理想の社会のモデル・ひな型なので

あり、これからどん増やしてゆこうという考えなのだから、百年たった今、目標としては都道府県にひとつずつくらい存在しなくてはいけないのだが、現実はこの通りです、と言ったりする。その上で、しかし歴史をふり返ると、二十世紀は一時、世界の三分の一が社会主義国だったが、一九九一年のソビエト崩壊後ごとく消えた。だがわが新しき村はあの旗を九十年余り下ろしたことはないのですと、村の中央にひるがえる四色の旗を指さして言う。言いながら、ちよつと無理があるなと思うが、わたしは事実を言っている。

さらには、新しき村は既に歴史的使命が終っているのか、それともむしろこれからが出る番なのだろうかと思えるとき、新しき村の思想の核とは言えないかもしれないが、切つても切り離せない言葉に「君は君、我は我なり、されど仲よき」があることを思う。

この言葉は元来は個人と個人の関係の理想を言っているものだが、国と国、宗教と宗教の間の理想でもあるだろう。自由平等とか自己共生を考えると、お互いが相手を尊重し、根底のところでは信義を重んじて仲よくやってく。宗教においては、自分の信ずることだけが真理で他の教えは間違っている、という主張をよく聞く。その考え方は冷静に考えると、おかしい。「君は君、我は我なり、されど仲よき」。これこそ人類が目指す人と人、国と国、宗教と宗教の関係の在り方であり、

これしかないのではないだろうか。

個々の宗教の違いは、二宮尊徳が富士山の登り口はいくつもあるが行く先は同じ頂上だという譬えで言っているように、真理を求める求め方の違いではないか。どの宗教にも、人間として立派な信者がいることは、誰もが認めることではないか。その客観的事実を冷静に考えれば、「君は君、我は我なり、されど仲よき」こそ人類の理想ではないか。

(七)

右のようにあれこれ考えを巡らせているとき、わたしはこの短歌に再会した。

マッチ擦るつかのま海に霧ふかし身捨つる  
ほどの祖国はありや 寺山修司

そしてこの短歌の下の句を「身捨つるほどの理想ありやと」置きかえて考えてみたいのである。新しき村は既に歴史的使命を終えたのか。それともいよいよこれからが本領を發揮する時を迎えているのか、どうなのか。言いかえて、新しき村には、わたしが全身全霊を打ち込むだけの理想があるのか。

寺山修司のこの短歌と再会して、新しき村についての右記のように捉え始めて二年たった。去年、わたしは、新しき村の理想に全身全霊を打ち込むほどのものがあるかどうかを考えると、全身全霊を打ち込む価値がある、と考えるようになった。

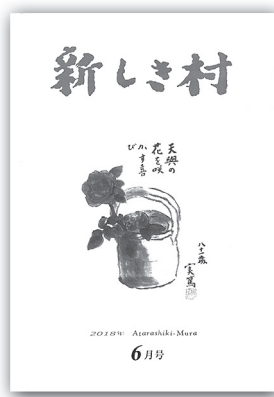
幸いわたしは健康に恵まれ、頭だって、固有名詞がパツと出てこなくて困ることがある

が、まだまだ現役で働けそう。このわたしの体力と頭脳を打ち込むだけの理想があるのかどうか。体力と頭脳を打ち込んで考えつつある。

またこの夏、わたしは「命がけで作品を書いている」という文章に二回出合った。一人は車谷長吉の言葉で、奥さんで詩人の高橋順子が『夫・車谷長吉』の中で書いているもので、車谷長吉は「俺は命とひきかえに小説を書いている」と言っていたという。

もうひとつは芥川賞作家の諏訪哲史がエッセー集『うたかたの日』のまえがきの最後で「命がけで書きました」と書いている。

雑誌を編集したり、書評を書いたりするわたしが、命がけで文章を書いているかと言うと無論、そんなことはない。ただ文字どおり、生き方をかけて書いている、とは言えると思う。新しき村に全身全霊を打ち込むだけの理想があるのか否か。もう歴史的使命が終わっているのかどうか。生き方をかけて考え



## 新村党宣言

新しき村村外会員 日比野英次



毛呂山に妖怪 (Gespenst) が徘徊している。「新しき村」という妖怪が。古い村内の勢力はこの妖怪が出現するたびに慌てふためく。自分たちの静かな生活が掻き乱されるのではないかと恐れ戦くからだ。しかし、長く村内で生活している人たちも、その入村時には「新しき村の精神」に魅せられて決意したのではなかったか。それなのに何故、「新しき村」を実現せんとする運動の提案に悉く難色を示すのか。

この事実から二つのことが明らかになる。一つは、毛呂山の村はもはや「新しき村」ではないということ。もう一つは、村内が保身に走る以上、「新しき村」の運動は村外が主体的に担っていくしかないということ。

幸いなことに、新しき村創立百周年を機に、前田速夫兄が「村再生のための新しい村づくりの運動」を全ての村外会員に呼び掛けられている。実に喜ばしいことだ。新しき村の長きに亘る閉塞状況を憂えていた多くの村外会員から「心待ちにしていた提言だ」という声が届いていると聞く。私も心からその声に和したいと思う。

しかし、問題はこれからだ。本当の問題はこれから始まると言ってもいい。実際、前田兄の呼び掛けに拒否反応を示す会員も少なくないらしい。それが今の村の偽らざる現実だ。従って、この新しき運動を真に発展させるためには、村内はもとより、特に我々村外会員の根源的な意識改革が不可欠になる。もし旧態依然たる姿勢のまま事に臨むならば、どんなに素晴らしい会ができて、その実を結ぶことはないだろう。

振り返ってみれば、「新しき村の百年」はその理想を実現するための苦闘の歴史であった。それは前田兄が今回改めて活写されている通りだが、今の村のどこを探しても理想実現に向けての運動など見当たらない。ただ農作業を中心とした生活に日々追われているだけにすぎない。勿論、村内に怠け者など一人もおらず、皆勤勉に清く正しく生きている。それは実に貴いことだが、何も村に限ったことではないだろう。村の外にも誠実に生きている人はいくらでもいるし、むしろ資本主義の厳しい現実の中で「人間らしい生活」を貫こうとする努力は村内の比ではないと思う。確かに現代社会は汚れている。しかし、その汚れから一線を画したような特別な場所でも「美しき生活」を営んでも、そんな美しさなど意味はない。新しき村の使命はあくまでも、汚れた現代社会の真只中から美しい花を咲かせることにこそあるのだ。綺麗な花瓶に

挿された薔薇の花も美しいが、泥沼に咲く蓮の花こそ新しき村が実現すべき美しさではないか。

十

さて、図らずも村内に喧嘩を売るような論調になってしまったが、それは私の本意ではない。そもそも現状のような村内の在り方を長年容認してきた村外にも責任はあるだろう。私はただ、村内村外を問わず、村の会員は須く「汚れた現代社会の真只中から美しい花を咲かせる」運動の前衛たるべきだと思っっているにすぎない。その意味において、「新しき村は村内・村外一体のものです」という前田兄の見解を改めて強調したいと思う。と言うのも、「村内が主で、村外は従」という時代錯誤の考え、すなわち「村外会員の役割は村内会員の生活を支援することに尽きる」という奴隷根性を打破して、我々自身が主体的に「新しき村をつくっていくのだ！」という気が概が今後の村の発展にはどうしても必要になるからだ。単なる「実篤ファンクラブ」の如き村外会員では意味がない。

誤解のないように予め断っておくが、私の意図は断じて村内を蔑ろにすることではない。むしろ、私は村内の人たちと共に「新しき村を実現する活動」に邁進したいのだ。しかし残念ながら、今の村内にはそうした活動への余裕もなければ思いもない。勿論、村内の人たちには自分たちの今の生活こそが実篤先生

の提唱された「新しき村の生活」だという自負があるだろう。しかし、本当にそうか。私は現状の村の生活が更に百年続いたとしても、それは到底「新しき村」には辿り着けないと考えている。果たして、このように考える私の方が間違っているのか。ならば、前田兄が始められる会を通じて大いに語り合おうではないか。繰り返すことになるが、もとより私は村内に喧嘩を売るのが目的ではない。この新しき村創立百周年を機に、共に「新しき村の理想実現」に人生を賭けている同志として、村の将来に向けて真剣に取り組みたいと思っただけだ。

何れにせよ、前田兄の新しき運動への呼びかけを受けて、私は新村党を宣言したい。「新村党」というのは先に述べたような従来の村外会員の意識を一新するという意味に他ならない。逆説的に言えば、内ではなく外が中心になる、すなわち将来の村は農業を中心とした生活から脱却し、様々な仕事に関心をもつ村外会員を中心とした共働態にならねばならない、ということだ。勿論、農業を否定するわけではなく、農業がこれからも村の重要な仕事であることに違いはない。ただ今後は、古くは小国英雄兄のような「映画のシナリオを執筆しながら村で生活したい」という希望が却下されるなどという馬鹿なことがあつてはならない。教師として生活したい人、役者として、音楽家として、陶芸家として、その

他、農業以外の仕事に従事したい人も村で生活しながら、それぞれの仕事を通じて自由に「新しき村の理想」を実現していく運動に取り組んでいけるようにする。更に言えば、たとい村外で生活していても、それぞれの日々の仕事を核とした生活が「新しき村」になるだろう。「二人でも新しき村だ」と言われた先人もいるが、物理的な制約を考慮すれば、村外にこそ「新しき村」は実現されなければならぬ。あくまでもその意味において、将来の新しき村は村外会員中心に発展しなければならぬと私は確信している。

言うまでもなく、かかる新村党など今は画餅にすぎない。「新生活会」の時と同様、相変わらずの大風呂敷だという嘲笑も聞こえてくる。しかし、今回の前田兄の試みは未熟な私のそれとは根本的に異なると思う。いや、今度こそ村の現状を打破する突破口にならないればならない。そのためにも既存の村に対する意識を一新する村外会員が飛躍的にその数を増していくことが望まれる。「日々新しき村の会」がこれから更に発展して、やがて村内・村外という区別が究極的には意味がなくなる日の到来を期待したい。我々は皆、「新しき村の理想」を求める同志なのだ。

とは言うものの、残念乍ら現実には依然として既存の毛呂山の村に執著する人は少なくないだろう。むしろ、そうした人々の方が大

半なかもしれない。私としても、長年にわたり村内で頑張ってきた人たちの生活を単純に無意味だと切り捨ててきた人たちの生活にない。ただ、もはやそこに新しき村の運動がないことは厳然たる事実だ。だからこそ前田兄も、村内中心の古い体質に何かと行く手を阻まれながらも、実に忍耐強く「新しき村の再生」を呼び掛けておられるのだと思う。古き人々にとつて、それはやはり退治すべき妖怪ではないのか。もしそうなら、そしてそう思う人が新しき村の会員の多数派であるなら、新村党はその拠点をも毛呂山以外の地に求められないだろう。もとより新村党の目的は毛呂山の村の乗っ取りでもなければ、そもそも毛呂山に拠点を置かねばならぬ理由もない。我々はただ「新しき村の精神」に共鳴する者が自由に集い、それに基づく理想実現に向けての運動を世界的規模で展開していくことを目指しているだけだ。率直に言って、既存の村が毛呂山で今まで通りの穏やかな生活を続けていくことだけを本当に願っているのなら、それでもいいと個人的には思う。勿論、それは実質的には「新しき村」の断念を意味するが、その認識を巡ってグダグダ村内と対立し続けることは畢竟時間の無駄でしかないから。喫緊の課題はあくまでも、「新しき村の精神」に象徴されるような理想（それが実篤の専売特許ではなく、世界の至る所に点在するものである）は言うまでもない）の実現

に究極的な関心を抱く人たちが連帯すること（点在する理想を線で結ぶのだ！）、そしてその連帯の場を一日でも早く具体的に構築することに他ならない。新村党は至る所において、全世界の「理想社会の実現を求める人々」の連帯と一致のために努力する。既存の格差社会に妥協・安住する大衆をして「新しき村の精神」の前に戦慄せしめよ。我々もまた自分の鎖より他に失うべき何もも持たない。そして実現すべき理想社会のヴィジョンを持っている。

全世界のユートピア追求者連帯せよ！

（新しき村・元村内会員）

## 中空の《せんがわ毛呂山 あびこ南伊豆》環状鉄道

山奥大学自由学芸七科デザイン研究所

松尾欣治

オリンピックと言え、嘉納治五郎の名前を思い出します。その嘉納治五郎は一時期、二松学舎に学びました。後年、学習院のような学園を創ろうと、我孫子に土地を求めましたが、頓挫。そこに甥の柳宗悦を住ませました。柳宗悦は友人の武者小路実篤、志賀直哉を我孫子に呼び寄せ、白樺派が誕生することとなります。

さて、さらに時は流れ、武者小路実篤が動

きます。宮崎県・日向に《新しき村》を創立。芸術村を始めました。軌道に乗るかと思いきや、突然のダム建設となり、要の田んぼが水没してしまいました。

九段の二松学舎に発し、我孫子から日向に、さらに埼玉の毛呂山へと大きく巡回することになりました。ところで、九段の二松学舎と神田神保町の《新村堂》とは至近距離にあります。ここを中心に楕円軌道を描いて毛呂山に至り、さらに向かう方向は？ と考えますと、ありました、南伊豆です。

旧制第一高校ボート部の面々が武者小路実篤の《新しき村》に共感、自分たちの《新しき村》を建設しよう！ 私財を投じて二万三千坪の土地を購入したのでした。現在の新しき村、ワンダーフォレスト テラがそれです。

毛呂山の新しき村にログハウスは建設できませんでしたが、南伊豆には立派なログハウスがあり、樹間にはバンガローやツリーハウス、ピアノを備えたワンネスホールなどが建ち、自然を満喫できる憩い・癒やしのキャンプ場として活動しています。

新しき村創立一〇〇年のスパンで白樺派の誕生から日向の新しき村、毛呂山の新しき村、そして南伊豆の新しき村へと大きく巡回しますと、驚いたことに新しき村は発展していて衰退などしていません。

日向の新しき村では養豚と木工、毛呂山の

新しき村では広大な田んぼで稲作が、そして美術館があり、南伊豆のログハウスには世界の若者が集い、ワールドアスレチックが、といった具合に発展を続けていたのです。

〈理想社会の実現を目指して〉

## 新しき村創設百周年 記念 武者小路実篤と仲間たち展

武者小路実篤・志賀直哉・里見弴・長与善郎  
千家元麿・倉田百三・岸田劉生・中川一政・梅原龍三郎  
高田博厚・西島麦南 ほか

第一期	2018年 7月3日(火)~8日(日)	第二期	2018年 10月22日(月)~26日(金)
	10:00~16:50 (初日 14:00~、最終日~15:00)		10:00~17:00 (初日 14:00~、最終日~15:00)
	於：平塚市美術館アートギャラリー (入場無料)		於：鎌倉芸術館ギャラリー3 (入場無料)
	神奈川県平塚市西八幡 1-3-3 TEL : 0463-35-2111		神奈川県鎌倉市大船 6-1-2 TEL : 0467-48-5500

主催：新しき村神奈川支部 TEL : 0467-46-6864 (久保)

# サークルメンバー大募集

■櫻扇（おうせん）書道会

代表 佐藤慶子

090-8343-7119

パソコンやスマホの普及により日本人は手書き文字の良さを忘れてしまいました。伝統の書道を学び直すことにより筆と墨で書く漢字、仮名の美しさに触れ手書き文字の暖かさとすばらしさをとり戻すことを目的にしております。結果、集中力、洞察力、忍耐力が身につくボケの防止になります。

創設 2015年9月

会員 15名 小学生と大人

活動日 毎月第1、第3月曜日・14～18時

第4土曜日・14～16時30分

会場 入間地域福祉センター2階

主な行事 書き初め

新メンバーへの期待 書道にまじめにとりくんでくださる方

■四季歩会

代表 久保高起

090-4815-7585

創立42年を迎え、活発に登山・ハイキングを行っています。四季を通じて山野を歩き、自然に親しみ、日帰り山行・宿泊山行等を「楽しく・仲良く・安全に」がモットー。毎月会報で報告や計画等を会員に周知。



創設 1976年7月

会員 54名（男性27名、女性27名）50～70代が多い。

活動日 定例山行は、毎月3～4回実施（土日が多いが、平日実施も有り）。定例会合は、毎月第3水曜日19:00～

会場 東部公民館。

主な行事 新年山行・街歩き（1月）、餅つき山行（5月）、夕暮れ高尾（8月）、お月見山行（10月）、忘年山行（12月）


新メンバーへの期待 18才以上の経験者・初心者、共に歓迎します。一緒に山を楽しむ仲間になりましょう！

# イベントニュース アクセス

桐朋学園音楽部門

 <https://www.tohomusic.ac.jp/>

桐朋学園芸術短期大学

 <http://www.toho.ac.jp/college/>

白百合女子大学

 <http://www.shirayuri.ac.jp/student/>

せんがわ劇場

 <http://www.sengawa-gekijo.jp/>

実篤記念館

 <http://www.mushakoji.org/>

奏音の小箱

 <https://www.canonokobako.com/>

1. 目的

2018年は新しき村創立100周年、調布市実篤公園オープン40周年、調布市武者小路実篤記念館開館33周年の節目の年にあたる。(一財)新しき村及び調布市が主催する各種の記念事業に対し、仙川地区を中心とする地元の市民、商工農業者、学園関係者として、支援と協力の活動を行うとともに、必要となる独自の事業等も行う。

2. 会員

“実篤と新しき村”への関心と賛同を持つ有志個人をもって会員とする。

3. 事業

- (1) (一財)新しき村及び調布市の各種記念事業への協力と支援。
- (2) その他必要となる事業

4. 運営

会員の中から、“代表委員”数名、“監査”2名を選出し、日常の運営等にあたる。ただし、会合は会員及びオブザーバーに対して、いつも

開かれている。また、有識者・専門家からなる“顧問=アドバイザーグループ”を構成し、助言と協力を得る。

5. 経費

会の運営に要する経費は、会費及びその他の収入をもってまかなう。会費は、1口1,000円とする。

6. 事務局

会の事務局は「せんがわまちニティ情報センター」内におき、実務等を担当する。

7. 期間

会の活動期間は2018年4月から2019年3月までとし、事業及び決算報告を行った上、解散する。

8. その他

運営に関する事項は、必要な都度協議の上定める。

(付則)

この会則は、2018年6月1日から実施する。

 <p>調布市仙川町1-12-12 Tel&amp;Fax03-3307-5649</p>	<p><b>Live&amp;Bar Bless</b> 多目的創造スペース  <a href="https://i-bless.tumblr.com/">https://i-bless.tumblr.com/</a>                  滝坂小学校正門前 ☎03-5879-7897</p>
 <p>四季折々の和菓子  <b>餡の輪</b>                  桐朋学園正門通り tel/fax 03-6875-2705</p>	<p>仙川駅より徒歩3分                  掘り出し物多数あり                  お買取りもいたします  <b>石本書店</b>                  仙川町 1-15-5 ☎03-3307-7261</p>
<p>gallery &amp; cafe  <b>niwa-coya</b>                  東京都調布市若葉町 1-28-28                  TEL: 03-6322-1848</p> 	<p>ランチ 11:30~13:30                  デイナー 17:30~22:30                  仙川商店街南側 笹本ビル 1F                  Tel.03-3307-7033 / 水曜定休  <a href="http://www.sasara-sasara.com">http://www.sasara-sasara.com</a></p>  <p>名代 2F                  トンカツ  <b>ささ本</b>                  03-3300-2661                  11:30 ~ 14:00                  18:00 ~ 21:00                  水曜定休</p>
<p>季節のおまかせ蒔                  月・火定休                  11時半~13時半・18時~20時                  (03)5314-9095  <a href="http://www.maki-sengawa.com">www.maki-sengawa.com</a></p> 	<p>CAFE &amp; BAR  <b>TINY CAFE</b>                  日々の食事とくつろぎの場所                  店内の壁を使って展示できます。Tel: 3305-0400</p> 
<p>BOUTIQUE  <b>左岸 SAGAN</b>                  ☎3307-8448</p> <p>日本料理 出張専門  <b>さがん</b></p>	<p><b>糸内々屋</b>                  ななや                  自然食糧品と地方の本                  ☎03-5315-3778                  お弁当(778円)予約承ります</p>

まちニナイ・ショップ・カタログ  
 …… 広告掲載店INDEX ……



●着る	fashion aZi …… 表II	なみはな …… 2	ASA 仙川 …… 12	●見る・読む・聴く	ASA 仙川 …… 12
MEN'sツカモト …… 12	和酒 ばさら …… 18	森のテラス …… 12	サンライズ現像所 …… 25	メガネ・トケイ ナカエ …… 25	若葉歯科医院 …… 12
きものさろん 服部 …… 25	Mirch …… 25	ヤナバ電機商会 …… 18	仙川地図研究所 …… 12	なかや …… 25	
Favorinico …… 表II	ばかたれ …… 18		石本書店 …… 41		
富士屋染物店 …… 25	幡乃屋 …… 表III		神代書店 …… 表II	●習う・創る・遊ぶ	●住まう・くるま・くらし
左岸 …… 41	ばんぷきん …… 18		文紀堂書店 …… 25	サンミモレ・イナガワ …… 25	後迫測量設計事務所 …… 表II
●飾る	平野屋 …… 29			コトリボイス …… 25	グローバル設計 …… 表II
Ron's Nail …… 25	風船 …… 18			motte …… 25	フェリカインテリア …… 表II
カットサロンたけし …… 25	蒔 …… 41			関口靴工房 …… 25	武蔵野開発 …… 表II
	まや徳 …… 18			わかば製額 …… 12	武蔵野ハウジング株式会社 …… 表II
	萬来軒 …… 2			二人の新宿 …… 17	渡辺建設 …… 12
	支那そば めでた屋 …… 18			Bless …… 41	●備える
	L A R G O …… 18			ワンダーフォレストTERRA …… 表II	調布仙川郵便局 …… 2
	niwacoya …… 41			●からだ・こころ	芝信用金庫 …… 2
	館の輪 …… 41			アシッド療術エステ HiMika …… 表II	
	omusubiteshima …… 41			大塚矯正歯科医院 …… 12	
	納々屋 …… 41			栗山接骨院 …… 12	
	鈴仙 …… 18			仙川薬局 …… 18	
	日本料理さがん …… 41			けいじゅ整骨院 …… 18	
	●買う			仙川耳鼻咽喉科 …… 12	
	AOSAN …… 25			前田整骨院 …… 18	
	サトウデンキ …… 表III				
	スイス堂 …… 18				
	セブン・イレブン調布仙川店 …… 2				
	茶安土 …… 25				

仙川の商店街においても、お店の変貌は激しい。個人営業主の個性あるお店も増えているが、新規開店の多くはチェーン店。調布市条例で、チェーン店の地元商店組合・会への加盟の“努力義務”化を。そして、『せんがわ・21』への協賛も。

## ●編集制作スタッフ●

表紙写真：大村哲夫  
 表紙タイトル（創刊号より）：山岡義典  
 口絵写真：衛藤譲二 大村哲夫  
 グラビア写真：桐朋学園音楽部門  
 編集デザイン・制作：山下琢  
 題字・カット：こやまきょうへい  
 データ入力：山下琢  
 地図制作：小森葵・横山圭（仙川地図研究所）  
 広告営業：井山順子 佐美佑  
 印刷／製本：竹中求  
 配布：子吉信成、桑原昇、竹中求  
 HP：大菊健太、市丸彩乃

## ●編集協力●

森良一（若葉町2）、川口信子（仙川町2）、川原慎一（若葉町2）、諏訪部彰三（三鷹市大沢4）  
 安宅りさ子（桐朋学園芸術短大）、沼崎栄一（桐朋学園音楽部門）  
 松尾欣治（日の出町大久野）、諸伏三紀（世田谷区千歳台4）、平野秀治（相模原市上鶴間本町1）

## せんがわ 21 人財&amp;カンパ大募集!!

せんがわまちニティ情報センターは、仙川における総合的な情報センターとして、仙川の資料室・広報室・企画室の役割を担い、雑誌社やボランティアバンク、シンクタンクの機能を追求しています。有志のボランティア活動が基本で、チエ・情報とパワー・カネを持ち寄り、センター及び「せんがわ21」の維持運営にあたっています。現在、定期刊行のために取材・編集及び制作スタッフを募集しております。また、資金面でのご支援もいただきながら、新しき街・せんがわづくりのための諸活動を展開していきます。

カンパ誌代とは——コミュニティ共有財への“先読後志”での誌代

カンパ誌代……1冊300円

賛助会員とは——センターの目的と活動に賛同し、維持のために支援してくれる人

賛助会員会費……一口5,000円のカンパ

維持読者とは——『せんがわ21』の刊行維持のために支援してくれる人

維持読者会費……一口1,000円のカンパ

◆お申し込み・会費は郵送あるいは当方へお電話くだされば取りに伺います。なお、下記の口座もご利用ください。当該支店にお申し込みいただければ、手数料はかかりません。

郵便振替：口座番号00150-6-570688

加入者名 せんがわまちニティ情報センター

銀行等：芝信用金庫 仙川支店 普通9031258

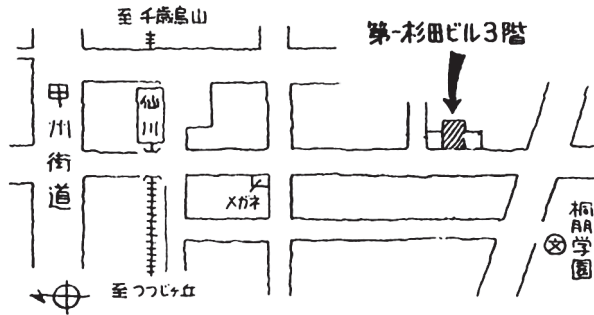
みずほ銀行 調布仙川支店 普通1802348

三菱UFJ銀行 仙川支店 普通0077347

口座名 せんがわまちニティ情報センター 青野友太郎

▼第一特集。現在、仙川地区には医院30、歯科医院26あり。高齢のため、新患者は受け入れ難いと掲載せずも。長年、誠におつかれ様。ウエルエージングのためには、融合統合医療と在宅往診が大切に。

▼第二特集。毎週、蝶たちへの定点観察の超マニア振り。学術的アプローチも含め、趣味道楽の三昧境に乾杯！次号は誰かな。



▼第三特集。3年前の夏(19号)に「実篤空間と仙川まちニテイ」の大特集。新しき村百周年を迎え、今とこれからへの重厚な5氏の論考を熟読されたい。現代日本の状況に「返し風」で棹さし、新しき・美しき村・街、社会・世界を実現するというテーマは、仙川に住む私達にとつての永続する課題。11月イベントへのお知恵を。

▼小センターのHP進化中。本誌創刊号〜17号のバックナンバーはご高読可。どうぞ!!

□『せんがわ21』読者の集い

- ・7月21日(土) 13:30〜15:30
- ・8月25日(土) 15:00〜17:00

本誌編集室  
お気軽にご参加ください!

▼転職をして職場が仙川から離れることに。引越し先をあれこれ健闘したのですが、結局今までと同じ若葉町一丁目に着いてしまいました。私はどうしても仙川から離れられないようです。今号はほとんど関わる事ができませんでしたが、次号こそは！(桑原昇)

▼可読性の向上に寄与することとなる。では詰め組みにおいてはどうか。個々の場面において手詰めを行う場合は制作者の意図の下にコントロールされているとみなせるが、書体には詰め情報がある。無論のこと書体の持つプロポーション

ヨナル情報はその性能を減ずることのないよう設計されているものではないよう設計されているものではあるはずだが、一方でいわゆる本文書体の字形はしばしば活字に由来しており、(山下琢)

▼本誌は年2回の刊行(予定)。日常的には小センターのHPのリンク集を、仙川まちニテイの各種情報のプラットフォームにしたいと考えております。貴機関・団体・企業・店舗各位もご参画下さい！せんがわ芸哲大学を何とか創設したいナア……(青野友太郎)

会計報告

○賛助会費受領(一口五千円)  
根岸繁雄 榎本照運 内田武 大村哲夫  
川口信子 山下琢 小幡邦仁 平野秀治  
大和田正治 計48口

○維持読者会費受領(一口千円)  
中澤軍治 上野正治 仙川洋しよく屋  
伊藤義男 松尾欣治 小島靖行  
井上早苗 谷川利夫 本庄清志  
田中次郎 中山操子 吉澤喜美子  
宮本良博 市村凱夫 松尾洋介  
藤丸卓男 金森和彦 片平裕二

小西政親 前田速夫 伊藤恭子

○カンパ誌代(一冊三百円) 計30口  
35名35冊 10,500円

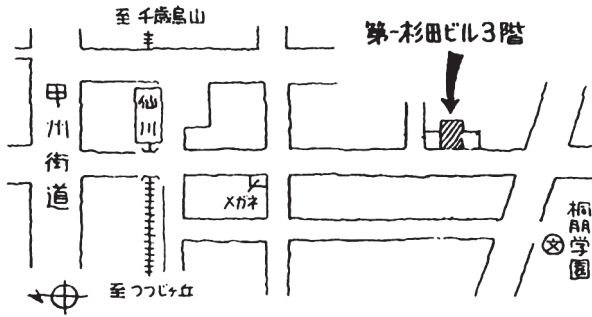
○委託販売(一冊七〇〇円・二一〇円)  
14号14冊 21号5冊 22号17冊  
14,420円

○広告収入(第22号)  
69件 488,000円  
○合計 787,920円  
各位のご支援に感謝いたします。

せんがわ21 第23号  
仙川のホームドクターたち  
入間町2丁目緑地の蝶たち  
「新しき村」100周年を迎えて  
発行日・2018年7月1日  
頒価・カンパ誌代 300円  
発行部数・4000部  
編集長・佐美佑  
編集発行人・青野友太郎  
編集及発行所・  
せんがわまちニテイ情報センター  
東京都調布市仙川町1-16-18  
第一杉田ビル3階  
〒182-0002  
T&F 03-33326-2707  
sengawa21.aon@icm.home.ne.jp  
http://www.sengawa21.net/  
印刷・製本 カロン企画

▼第一特集。現在、仙川地区には医院30、歯科医院26あり。高齢のため、新患者は受け入れ難いと掲載せずも。長年、誠におつかれ様。ウエルエージングのためには、融合統合医療と在宅往診が大切に。

▼第二特集。毎週、蝶たちへの定点観察の超マニア振り。学術的アプローチも含め、趣味道楽の三昧境に乾杯！ 次号は誰かな。



▼第三特集。3年前の夏(19号)に「実篤空間と仙川まちニテイ」の大特集。新しき村百周年を迎え、今とこれからへの重厚な5氏の論考を熟読されたい。現代日本の状況に「返し風」で棹さし、新しき・美しき村・街、社会・世界を実現するというテーマは、仙川に住む私達にとつての永続する課題。11月イベントへのお知恵を。

▼小センターのHP進化中。本誌創刊号〜17号のバックナンバーはご高読可。どうぞ!!

□『せんがわ21』読者の集い

- ・7月21日(土) 13:30〜15:30
- ・8月25日(土) 15:00〜17:00

本誌編集室  
お気軽にご参加ください!

▼転職をして職場が仙川から離れることに。引越し先をあれこれ検討したのですが、結局今までと同じ若葉町一丁目に着いてしまいました。私はどうしても仙川から離れられないようです。今号はほとんど関わることができませんでしたが、次号こそは！(桑原昇)

▼可読性の向上に寄与することとなる。では詰め組みにおいてはどうか。個々の場面において手詰めを行う場合は制作者の意図の下にコントロールされているとみなせるが、書体には詰め情報がある。無論のこと書体の持つプロポーション

ヨナル情報はその性能を減ずることのないよう設計されているものではないよう設計されているものではあるはずだが、一方でいわゆる本文書体の字形ははしばしば活字に由来しており、(山下琢)

▼本誌は年2回の刊行(予定)。日常的には小センターのHPのリンク集を、仙川まちニテイの各種情報のプラットフォームにしたいと考えております。貴機関・団体・企業・店舗各位もご参画下さい！せんがわ芸哲大学を何とか創設したいナア……(青野友太郎)

会計報告

○賛助会費受領(一口五千円)  
根岸繁雄 榎本照運 内田武 大村哲夫  
川口信子 山下琢 小幡邦仁 平野秀治  
大和田正治 計48口

○維持読者会費受領(一口千円)  
中澤軍治 上野正治 仙川洋しよく屋  
伊藤義男 松尾欣治 小島靖行  
井上早苗 谷川利夫 本庄清志  
田中次郎 中山操子 吉澤喜美子  
宮本良博 市村凱夫 松尾洋介  
藤丸卓男 金森和彦 片平裕二

小西政親 前田速夫 伊藤恭子

○カンパ誌代(一冊三百円) 計30口  
35名35冊 10,500円

○委託販売(一冊七〇〇円・二一〇円)  
14号14冊 21号5冊 22号17冊  
計 14,420円

○広告収入(第22号)  
69件 488,000円  
○合計 787,920円  
各位のご支援に感謝いたします。

せんがわ21 第23号  
仙川のホームドクターたち  
入間町2丁目緑地の蝶たち  
「新しき村」100周年を迎えて  
発行日・2018年7月1日  
頒価・カンパ誌代 300円  
発行部数・4000部  
編集長・佐美佑  
編集発行人・青野友太郎  
編集及発行所・  
せんがわまちニテイ情報センター  
東京都調布市仙川町1-16-18  
第一杉田ビル3階  
〒182-0002  
T&F 03-33326-2707  
sengawa21.aon@icm.home.ne.jp  
http://www.sengawa21.net/  
印刷・製本 カロン企画

特集 せんがわのホームドクターたち

# せんがわの医院・歯科医院・病院一覧

医院			
<b>仙川町</b>			
愛和クリニック	内科、呼吸器内科	仙川町 1-15-47 ひなたビル 1階	TEL : 03-3307-5477 FAX : 03-3307-5479 http://www.aiwa-clinic.jp/
うさみ整形外科	スポーツ整形・リウマチ科・リハビリテーション科	仙川町 1-53-4 パールレジデンス 1F	TEL : 03-5315-5345 http://ashitokutsu.com/
永研会クリニック	整形外科・リハビリテーション科・形成外科・皮膚科・美容皮膚科	仙川町 1-11-8 仙川 FT ビル 2F	TEL : 03-5315-1181 http://eikencl.jp/
川端皮膚科クリニック	皮膚科	仙川町 1-13-16	TEL : 03-3308-2286 FAX : 03-3308-2286 http://www.kawabata-cl.com/
菊池医院	内科	仙川町 1-14-2	TEL : 03-3300-5020
きしおか眼科	眼科	仙川町 3-1-16 ステイヒルズ仙川 2階	TEL : 03-5314-3626 FAX : 03-5314-3627 http://www.kishioka-eye.com/
くしやまクリニック	内科・小児科・循環器科	仙川町 1-11-2	TEL : 03-5313-5151 FAX : 03-5313-5151
くらしなクリニック仙川	心療内科・精神科・メンタルクリニック	仙川町 1-12-45 サンエービル 2階	TEL : 03-5313-3781 http://www.kurashina-clinic.com/
すぎさか胃腸クリニック	胃腸内科、内視鏡内科、消化器内科、内科	仙川町 1-50-1 パール仙川 III 3階	TEL : 03-5315-8858 http://www.sugisaka-clinic.com
せたがや仙川クリニック	内科、糖尿病内科、神経内科、アレルギー科、皮膚科	仙川町 2-21-13 仙川ビル B 館 3階	TEL : 03-3305-3400 FAX : 03-3305-3402 http://www.sengawa-cl.com
仙川駅前いたがきメンタルクリニック	心療内科、精神科	仙川町 1-18-2 3階	TEL : 03-5315-5505 FAX : 03-5315-5506 http://www.sengawa-mental.com/
仙川駅前すずきクリニック	内科、皮膚科、アレルギー科、小児科	仙川町 1-18-2 3110 ビル 3階	TEL : 03-3309-1777 https://www.sengawaclinic.com/
仙川さとうクリニック	内科、小児科、アレルギー科、皮膚科	仙川町 2-18-15	TEL : 03-5315-7373 FAX : 03-5315-7373
仙川耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	仙川町 1-12-46 2F	TEL : 03-5313-3281 FAX : 03-5313-3281
仙川町クリニック	内科、消化器科	仙川町 1-9-37 1F	TEL : 03-5384-4343 FAX : 03-5384-4343
仙川脳神経外科クリニック	脳神経外科、内科	仙川町 3-9-5 モンヴェイラージュ仙川 1F	TEL : 03-5969-8061 FAX : 03-3305-3060 https://sncl.jp/
仙川皮フ科クリニック	皮膚科、アレルギー科	仙川町 1-8-1 サンモール T ビル 2階	TEL : 03-3309-4082 http://www.sengawa-hifuka.com
塚本内科クリニック	内科	仙川町 3-1-1 1F	TEL : 03-5315-2393 FAX : 03-5315-2394
村上こどもクリニック	小児科、アレルギー科、内科	仙川町 3-7-15	TEL : 03-3300-4633 FAX : 03-3300-4633 http://www.murakamikodomo-clinic.com/
やまぐち小児科	小児科	仙川町 3-9-7-103	TEL : 03-5314-3800 FAX : 03-5314-3802 http://www.ne.jp/asahi/yamaguchi/pediatrics
山城整形外科	整形外科、外科、リハビリテーション科	仙川町 1-20-16 ヴィバーチェ仙川 1階	TEL : 03-3305-2267 FAX : 03-3305-2267
<b>若葉町</b>			
仲島医院	内科、循環器内科、皮膚科	若葉町 1-27-5	TEL : 03-3300-0755 FAX : 03-3300-0755
わかば町クリニック	内科、胃腸科、循環器内科、皮膚科、形成外科、脳神経内科、ペインクリニック内科	若葉町 2-1-6	TEL : 03-5313-3331 FAX : 03-5313-3330 http://wakaba-clinic.com/index.html
<b>入間町</b>			
イカリクリニック	胃腸内科、外科、内科、リハビリテーション科	入間町 3-9-23	TEL : 03-3789-8200 FAX : 03-3789-8201
岡田医院	外科、内科、皮膚科、整形外科	入間町 1-33-5	TEL : 03-3482-5156 FAX : 03-3482-5156
成城皮膚形成外科	形成外科、美容皮膚科、皮膚科、内科	入間町 3-10-4	TEL : 03-3482-8244 FAX : 03-3482-8245 http://www.seijokeisei.com/

※掲載の可否を問い合わせの上、作成しております。

歯科医院		
<b>仙川町</b>		
アイエスビル歯科医院	仙川町 1-18-9IS ビル 2階	TEL : 03-3305-0041 http://www.k-japan.jp/sengawa/index.shtml
阿部歯科医院	仙川町 1-12-43-2F	TEL : 03-3300-1184 FAX : 03-3300-1455 http://www.abe-dc.net/
石川デンタルクリニック	仙川町 1丁目 18-2 3110 ビル 3F	TEL : 03-6909-1710 FAX : 03-6706-1740 http://www.i28.jp/medical/
市野歯科医院	仙川町 1-15-4 鍋屋ビル 2階	TEL : 03-3307-6418 FAX : 03-3307-6418
大塚矯正歯科医院	仙川町 1-12-3	TEL : 03-3308-0707 FAX : 03-3308-5966 http://www.o-ortho.jp/index.html
木村デンタルオフィス仙川	仙川町 1-27-25 仙川デルタスタジオ 1F	TEL : 03-5384-6500 http://www.kimuradent.com/
工藤歯科医院	仙川町 1-20-16 ヴィバーチェ仙川 2F	TEL : 03-3300-0468 FAX : 03-3300-0468 http://kudo-dental.net/
仙川デンタルケア	仙川町 3-10-6 Brillia 仙川 101	TEL : 03-3326-4618 FAX : 03-3326-4617 https://www.sengawa-dental.com/
たま歯科医院	仙川町 1-32-39	TEL : 03-3305-7005 FAX : 03-3305-7333
ちやいるど歯科医院	仙川町 1-19-17 仙川パティオ 2F	TEL : 03-5315-7477 FAX : 03-3308-8200 http://www.eedent.jp/child1
なのはな歯科医院	仙川町 3-9-7 エテルノ上原 1F	TEL : 03-5314-0841 FAX : 03-5314-0841 http://nanohanadc.com/
ひろみ歯科医院京王仙川	仙川町 1-12-40	TEL : 03-3308-8241 FAX : 03-3308-8242 http://www.hiromi-dental.tokyo/
ブライツデンタルクリニック	仙川町 1-13-16 清水屋ビル 1F	TEL : 03-3326-1188 FAX : 03-3326-1186 http://www.bdc244l.com/
目黒歯科医院	仙川町 1-9-7	TEL : 03-3308-6602 FAX : 03-3308-6602
めら歯科医院	仙川町 2-21-9 植松ビル 1F	TEL : 03-5314-6446 FAX : 03-5314-6447
森歯科医院	仙川町 3-2-2 丸商ビル 1F	TEL : 03-3308-2251 FAX : 03-3308-2251 http://www.dent-mori.jp/
山根歯科医院	仙川町 1-18-31 井上ビル 1F	TEL : 03-3300-3031 FAX : 03-3300-3031
若葉歯科医院	仙川町 1-33-35	TEL : 03-3308-8018 FAX : 03-3308-8033 http://www.wakaba-d.or.jp/
<b>緑ヶ丘</b>		
松田歯科医院	緑ヶ丘 1-4-35	TEL : 03-3326-8884 FAX : 03-3326-8884
緑ヶ丘歯科	緑ヶ丘 2-5-2 グリーンヒルズ仙川 1F	TEL : 03-3308-4182 FAX : 03-3308-4178 http://sites.google.com/site/midorigaokadental/home
<b>若葉町</b>		
石川歯科診療所	若葉町 2-1-1 川原ビル 2F	TEL : 03-3300-9573 FAX : 03-3300-9573
仲島医院歯科	若葉町 1-27-5	TEL : 03-3300-0755 FAX : 03-3300-0755
みのん歯科医院仙川	若葉町 2-1-7 鳥忠ホームズ 2F	TEL : 03-3326-4182 http://www.minon-sengawa.com/
<b>入間町</b>		
石川歯科医院	入間町 1-42-35	TEL : 03-3300-8241 FAX : 03-3300-8241
ゆう歯科医院	入間町 1-29 西友調布入間町店 2F	TEL : 03-5314-3381 http://www.you-shika.jp/
<b>病院など</b>		
山田病院	東つつじヶ丘 2-36-1	TEL : 03-3308-8281 FAX : 03-3305-8780 http://www.myclinic.ne.jp/hpyamada/pc/
杏林大学医学部付属病院	三鷹市新川 6-20-2	TEL : 0422-47-5511 (代表) http://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/
至誠会第二病院	世田谷区上祖師谷 5-19-1	TEL : 03-3300-0366 (代表) http://www.shiseikai-daini-hosp.jp/
東京慈恵医科大学附属第三病院	狛江市和泉本町 4-11-1	TEL : 03-3480-1151 (大代表) http://www.jikei.ac.jp/hospital/daisan/index.html
調布市休日夜間急患診療所	調布市小島町 3-68-10 (調布市医師会館裏) 調布市医療ステーション内	TEL : 042-484-1455



## 駅前地図看板リニューアル

仙川駅前看板が十五年ぶりに更新され、本年4月1日に除幕式が行われました。

この看板を所有する自治会「仙川町・緑ヶ丘・若葉町親和会」はかねてよりリニューアルを検討しており、資金面の問題で停滞していましたが、桐朋学園・白百女子大学の協賛を受け更新が実現されることとなりました。制作・デザインは本誌にも協力頂いている仙川地図研究所が引き受けています。

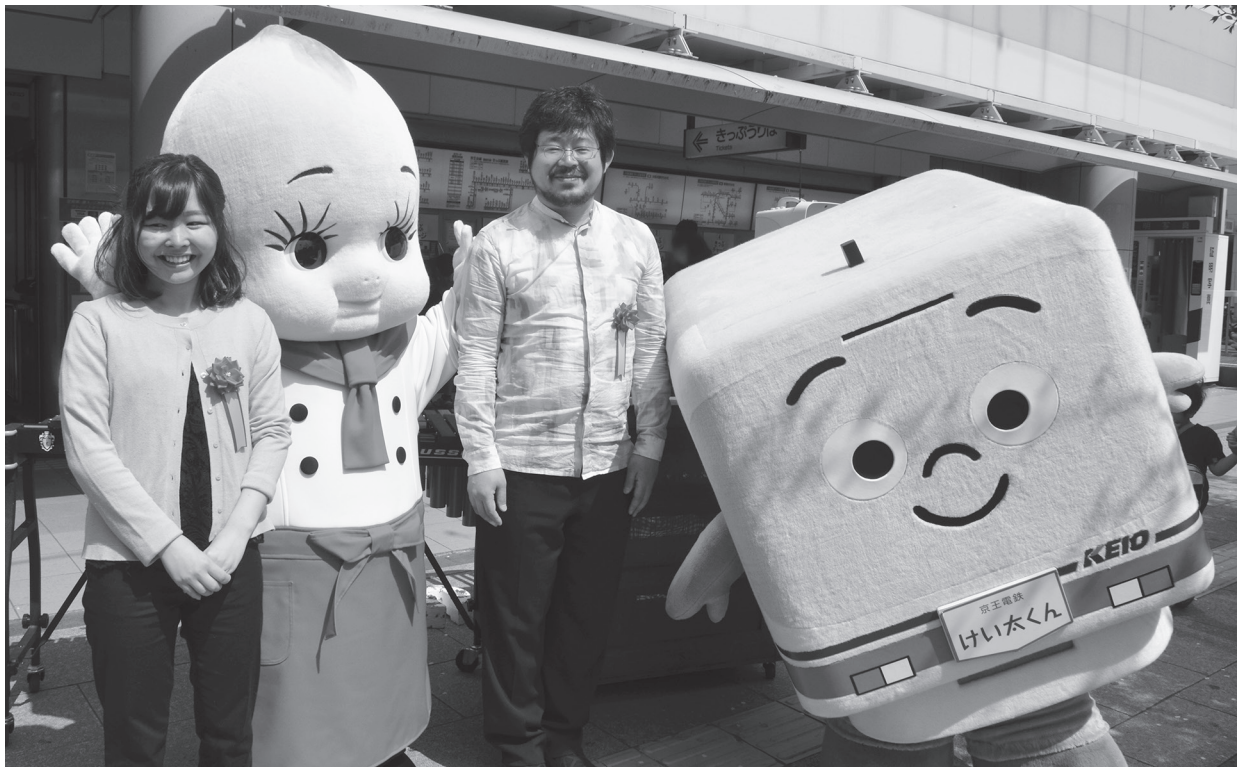


## まちの話題

### 仙川駅の 列車接近メロディが 新しくなりました！

4月1日から京王線仙川駅の列車接近メロディが新しくなりました。「列車接近メロディ」とは、駅に列車が近づくとホームで流れるもので、これまででは電子音でしたが、4月1日より「キューピー3分間クッキング」のテーマ「おもちゃの兵隊のマーチ」を桐朋学園の鷹羽弘晃先生がアレンジし、鷹羽先生と打楽器科の横内奏さんが演奏したものを流しています。

この他にも、調布駅ではいきものがかり「ありがと〜」(ゲゲゲの女房のテーマ)、つつじヶ丘駅で「思い出のアルバム」など京王線の近隣駅の列車接近メロディが鷹羽先生の編曲で流れています。



ノ部会主催 コンサートシリーズ

# リコンサート



桐朋学園仙川キャンパス  
木造校舎



写真提供：桐朋学園音楽部門

桐朋学園大学音楽学部ピアノ部

# 桐朋木の香



桐朋学園調布キャンパス



桐朋学園アネックス



# コトリボイス KOTORIVOICE

株式会社コトリボイスは声優・ナレータープロダクション。昨年の2月に続いて第二回の公演を10月の末に実施しました。ご好評いただいたアニメーション作品への生アフレコはもちろん、新作の朗読劇もハートフルなものから謎解きまで。全三公演で100名以上のお客様にお越し頂きました。今年はワンコインで気軽に観られるイベントも考えています。ぜひ一度、ご覧ください。CM ナレーションや司会などのご相談も、お気軽にどうぞ！



世田谷区上祖師谷5-31-10 ブリーズコート上祖師谷301

TEL : 03-6884-6951 / email : [info@kotori-voice.jp](mailto:info@kotori-voice.jp) / URL : <http://kotori-voice.jp/>

祝〈新しき村〉創設 100 周年



海を臨む 2 万坪の 新しき村南伊豆

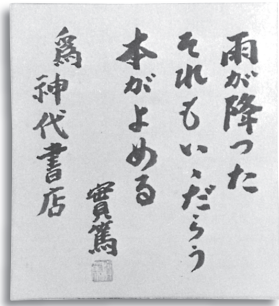


ワンダーフォレスト TERRA

静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂 899  
代表 金子晶子

TEL 0558-62-3141  
FAX 0558-62-3181

e-mail ikoinosato@teraikooi.com  
URL http://teraikoi.com/

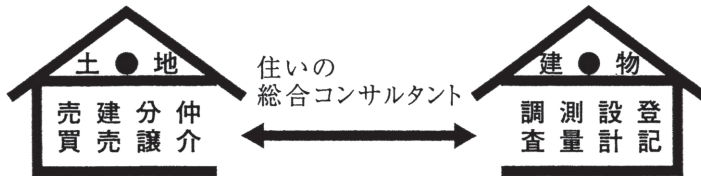


書籍と文具

神代書店

桐朋学園前

☎ 3300-5633



地元で創業50年  
武蔵野グループ

武蔵野開発株式会社

武蔵野ハウジング株式会社

株式会社 後迫測量設計事務所

〒182-0002 東京都調布市仙川町1-12 武蔵野ビル TEL 03 (3308) 1277 (代表)  
FAX 03 (3309) 9121

測量士・一級土木施工管理技士・土地家屋調査士・一級造園施工管理技士

代表取締役 後 迫 巖  
専務取締役 後 迫 武



## 仙川プロデュースびと



### 越光照文

桐朋学園芸術短期大学学長。劇団青年座所属。日本演出者協会会員。ATEC（アジア演劇教育センター）理事。主な演出作品に「風のクロニクル」「ONE WEEK」「亜矢子」「火の起源」「見よ、飛行機の高く飛べるを」「虹のクロニクル」「紙屋悦子の青春」。

「桐朋シェイクスピア～その悪と愛～」桐朋学園芸術短期大学専攻科演劇専攻は、昨年夏に『桐朋シェイクスピア』（越光照文学長演出）として、「リチャード三世」「ロミオとジュリエット」「リア王」「夏の夜の夢」を本学小劇場において上演しました。「リア王」は10月に北京で開催された第1回世界演劇教育連盟（WTEA）国際演劇フェスティバルでも上演され、最優秀作品として「ベスト・パフォーマンス賞」を受賞しました。

